

松山市埋蔵文化財調査年報 23

平成 22 年度

2011

松山市教育委員会
財団法人松山市文化・スポーツ振興財団
埋蔵文化財センター

松山市埋蔵文化財調査年報 23

平成 22 年度

2011

松山市教育委員会
財団法人松山市文化・スポーツ振興財団
埋蔵文化財センター

序

昭和 47 年に古照遺跡が発見されてから平成 24 年で 40 年目を迎えます。この間、松山市教育委員会と財団法人松山市文化・スポーツ振興財団 埋蔵文化財センターは、500 件を越える遺跡の発掘調査を実施してきました。多くの遺跡が写真や図に記録された後に宅地や道路等になってしましましたが、久米官衙遺跡群などその一部は国指定史跡等となり、松山市民の文化遺産として後世に残されることになっています。本書は、これらの調査のうち、平成 22 年度に実施した発掘調査並びに松山市考古館が実施した展示会及び講演会等の教育普及活動の概要をまとめたものです。

平成 22 年度は 12 件の発掘調査を実施しました。特に大きな成果があったのは、釜ノ口遺跡 11 次調査（小坂四丁目）です。この遺跡は、弥生時代後期の集落に関連した遺跡で、弥生土器や砥石、植物の種子等に混じって、大型の杓子と松山市では初めての発見となる弥生時代の机が出土しました。また、普及事業では、本市の松山島博覧会事業の一環として、財団法人松山市文化・スポーツ振興財団設立記念事業「忽那諸島・歴史探訪」を企画し、東京国立博物館に納められていた郷土の文化遺産の里帰り展を実施し、大変好評を得ることができました。

当教育委員会としましては、こうした成果が得られましたのも、関係各位の埋蔵文化財に対する深いご理解とご協力のたまものと感謝しております、厚くお礼申し上げる次第です。今後とも、埋蔵文化財センター等との連携により、なお一層皆さま方のニーズに応えられるよう努めて参りますので、ご指導、ご鞭撻のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、本書が、松山市民をはじめ、ひとりでも多くの方々に埋蔵文化財の保護・普及並びに調査研究のための資料として、ご活用いただければ幸いです。

平成 23 年 12 月 1 日

松山市教育長
山内 泰

例　　言

- 本書は、松山市教育委員会と財團法人松山市文化・スポーツ振興財團埋蔵文化財センターが、平成22年4月1日から平成23年3月31日までに実施した発掘調査の概要と、松山市考古館が行った普及啓発事業の成果などをまとめた年次報告書である。
- 確認調査については、第Ⅱ章の表にその概要をまとめた。
- 各調査の報告は、発掘調査担当者が執筆し、編集は小笠原善治が行った。
- 本書に掲載した写真の大半は、大西朋子が撮影した。
- 位置図は、国土地理院発行の2万5千分の1図を使用した。
- 遺構は、以下の略号で記した。

S B : 竪穴式住居址（建物址） 挖立：掘立柱建物址 S R : 自然流路 S D : 溝 S G : 池
S E : 井戸 S K : 土坑 S A : 棚、柱列 S P : 柱穴 S X : 性格不明遺構

- 刊行組織は、以下の通りである。（平成23年4月1日現在）

松山市教育委員会	教育長	山内 泰
事務局	局長	嶋 啓吾
	企画官	渡部 満重
	企画官	青木 茂
文化財課	課長	駒澤 正憲
	主幹	森 正経
	主査	竹内 明男
	主査	楠 寛輝
(財)松山市文化・スポーツ振興財團	理事長	一色 哲昭
	事務局長	松澤 史夫
	事務局次長	近藤 正
施設利用推進部	部長	中越 敏彰
埋蔵文化財センター	所長兼考古館館長	田城 武志
	調査・研究リーダー	栗田 茂敏
	普及・啓発リーダー	梅木 謙一

- 以下の方々より、ご指導・ご協力を賜った。（五十音順・敬称略）

内田九州男（愛媛大学名誉教授）、内田俊秀（京都造形芸術大学教授）、大賀克彦（日本考古学会会員）、金本房夫（松山市教育委員長）、柴田昌児（愛媛県埋蔵文化財調査センター）、下條信行（愛媛大学名誉教授）、関口博臣（神奈川大学日本常民文化研究所）、高瀬哲郎（石垣技術研究機構代表）、多田仁（愛媛県埋蔵文化財調査センター）、豊田涉（松山市中島総合文化センター）、長井数秋（愛媛考古学研究所所長）、永村真（日本女子大学教授）、名本二六雄（松山市文化財保護審議委員）、丹羽祐一（香川大学教授）、能田筆和（松山市中島総合文化センター）、花菱会ジュニア、菱田哲郎（京都府立大学教授）、藤本史子（大手前大学非常勤講師）、古谷毅（東京国立博物館）、前谷雅貴（正

派邦楽会大師範)・三浦正幸(広島大学教授)・安永純子(愛媛県歴史文化博物館)・山内謙(松山大学教授)・山本満和(松山市中島総合文化センター所長)・吉田直人(東京文化財研究所)

9. ご指導・ご協力を賜りました機関は、次のとおりである。(五十音順・敬称略)

石垣技術研究機構／愛媛県歴史文化博物館／風早文化研究会／(株)古環境研究所／(株)トリアド工房／(株)パレオ・ラボ／(株)吉田生物研究所／京都府立大学／愛媛大学／香川大学／広島大学／愛媛県埋蔵文化財調査センター／愛媛考古学研究所／元興寺文化財研究所／正派邦楽会／善応寺自治会／東京国立博物館／東京文化財研究所／奈良文化財研究所／日本考古学会／パリノ・サーヴェイ(株)／文化財ユニオン／松山市公園管理協力会／松山市中島総合文化センター／松山大学／横谷自治会

10. 本書の仕様は以下のとおりである。

製版 モノクロ写真・写真図版 - 175 線

印刷 オフセット印刷

用紙 本文：マットコート

製本 無線綴じ

本文目次

I	平成 22 年度 松山市埋蔵文化財調査概要	
	大峰ヶ台遺跡 12 次調査	2
	辻町遺跡 3 次調査	3
	清水町遺跡	4
	松山城三之丸跡 15 次調査	5
	東野お茶屋台遺跡 9 次調査	6
	釜ノ口遺跡 11 次調査	7
	古川遺跡 6 次調査	8
	古川遺跡 7 次調査	9
	星岡遺跡 3 次調査	10
	北井門遺跡 5 次調査	11
	北久米遺跡 8 次調査	12
	来住庵寺 38 次調査	13
II	平成 22 年度 松山市埋蔵文化財調査関係資料	
	松山市埋蔵文化財確認調査一覧	17
	松山市埋蔵文化財本格調査一覧	26
	市有公園試掘調査（市内遺跡詳細分布調査）	27
	北条地区踏査（市内遺跡詳細分布調査）	30
III	平成 22 年度 出土物整理・保存処理事業	
	平成 22 年度出土物整理の概要	34
	1. 出土物整理	35
	2. 保存処理	37
IV	平成 22 年度 普及啓発事業	
	1. 展示活動	40
	2. 教育普及活動	41
	3. 収集・保管活動	42
	4. 広報・出版活動 5. 資料の貸出・調査 6. 職員研修・会議 7. 考古館月別入館者数調	43
V	関係法規	
	1. 松山市立埋蔵文化財センター条例	56
	2. 松山市立埋蔵文化財センター条例施行規則	57

挿図・写真目次

I 平成 22 年度 松山市埋蔵文化財調査概要	
大峰ヶ台遺跡 12 次調査	2
図 1 調査地位置図（縮尺 1:25,000）	写真 1 I 区完掘状況（西より）
	写真 2 SD101・SD102 遺物出土状況（西より）
辻町遺跡 3 次調査	3
図 1 調査地位置図（縮尺 1:25,000）	写真 1 2 区中世遺構完掘状況（西より）
	写真 2 井戸の半截状況（北東より）
清水町遺跡	4
図 1 調査地位置図（縮尺 1:25,000）	写真 1 完掘状況（南より）
松山城三之丸跡 15 次調査	5
図 1 調査地位置図（縮尺 1:25,000）	写真 1 調査地と松山城天守（南西より）
	写真 2 南側石列と礎石（南東より）
東野お茶屋台遺跡 9 次調査	6
図 1 調査地位置図（縮尺 1:25,000）	写真 1 SD1 遺物出土状況（北より）
	写真 2 SD1 完掘状況（北より）
釜ノ口遺跡 11 次調査	7
図 1 調査地位置図（縮尺 1:25,000）	写真 1 机出土状況（東より）
	写真 2 枠出土状況（北より）
古川遺跡 6 次調査	8
図 1 調査地位置図（縮尺 1:25,000）	写真 1 遺構完掘状況（西より）
	写真 2 SD4 完掘状況（北東より）
古川遺跡 7 次調査	9
図 1 調査地位置図（縮尺 1:25,000）	写真 1 遺構完掘状況（東より）
	写真 2 SD9 遺物出土状況（南東より）
星岡遺跡 3 次調査	10
図 1 調査地位置図（縮尺 1:25,000）	写真 1 遺構完掘状況（南東より）
	写真 2 挖立 2 遺物出土状況（北より）
北井門遺跡 5 次調査	11
図 1 調査地位置図（縮尺 1:25,000）	写真 1 SB1 遺物出土状況（北西より）
	写真 2 SB1 完掘状況（北西より）
北久米遺跡 8 次調査	12
図 1 調査地位置図（縮尺 1:25,000）	写真 1 調査地全景（南西より）
来住庵寺 38 次調査	13
図 1 調査地位置図（縮尺 1:25,000）	写真 1 遺構検出状況（南より）

II 平成 22 年度 松山市埋蔵文化財調査関係資料	
北条地区踏査（市内遺跡詳細分布調査）	
図 1 調査地位置図（縮尺 1:50,000）	30
平成 22 年度 松山市埋蔵文化財本格調査位置図	
図 1 平成 22 年度 松山市埋蔵文化財本格調査位置図（縮尺 1:80,000）	31
IV 平成 22 年度 普及啓発事業	
1. 展示活動	
写真 1 「地域展」記念講演会	53
写真 2 「発掘調査速報展」展示解説会	53
写真 4 「忽那諸島・歴史探訪」東京国立博物館里帰り展	53
2. 教育普及活動	
写真 3 「考古学講座」	53
写真 5 「忽那諸島・歴史探訪」忽那諸島・歴史ツアー	53
写真 6 「忽那諸島・歴史探訪」シンポジウム	53
写真 7 「遺跡見学会」	53
写真 8 体験学習（館内案内）	53
写真 9 職場体験（火おこし体験指導）	54
写真 10 「忽那諸島・歴史探訪」古代体験教室	54
写真 11 古代体験教室（ガラス勾玉作り①）	54
写真 12 古代体験教室（ガラス勾玉作り②）	54
写真 13 出前考古学講座（古代衣装体験）	54
写真 14 出前考古学講座（塙作り体験）	54
写真 15 出前考古学講座（火おこし体験）	54
写真 16 考古館 PR『ふんどう君』(11月ニンジニアスタジアム)	54

表 目 次

II 平成 22 年度 松山市埋蔵文化財調査関係資料	
表 1 平成 22 年度 松山市埋蔵文化財確認調査一覧 (1) ~ (9)	17
表 2 平成 22 年度 本格調査一覧	26
平成 18 年度 市有公園試掘調査実施表	27
平成 19 年度 市有公園試掘調査実施表	27
平成 20 年度 市有公園試掘調査実施表	28
平成 21 年度 市有公園試掘調査実施表	28
平成 22 年度 市有公園試掘調査実施表	29

III 平成 22 年度 出土物整理・保存処理事業

1. 出土物整理

表 1	遺物実測・整理・収藏・図面整理作業	35
表 2	遺物写真・現像・整理作業	35
表 3	遺物接合・復元作業	36
表 4	土器収納作業	36

2. 保存処理

表 1	平成 22 年度 金属製品保存処理遺跡名一覧	37
表 2	平成 22 年度 動物遺骸保存処理遺跡名一覧	38

IV 平成 22 年度 普及啓発事業

1. 展示活動

表 1	展示会一覧	43
-----	-------	----

2. 教育普及活動

表 2	教育普及活動一覧（考古学講座・講演会等）	44
表 3	教育普及活動一覧（体験教室）（1）（2）	44
表 4	遺跡見学会	45
表 5	教育普及活動一覧（体験学習）（1）～（3）	45
表 6	教育普及活動一覧（現地説明会）	47
表 7	教育普及活動一覧（職場体験）	47
表 8	教育普及活動一覧（出前考古学講座）（1）～（3）	47

4. 広報・出版活動

表 9	考古館出版物一覧（ポスター・チラシ等）（1）（2）	49
表 10	出版物一覧（発掘調査報告書）	50

5. 資料の貸出・調査

表 11-1	資料貸出一覧（考古資料）	51
表 11-2	資料貸出一覧（写真資料）	51
表 11-3	資料貸出一覧（その他）	51
表 12	資料の調査一覧	52

6. 職員研修・会議一覧

表 13	職員研修・会議一覧	52
------	-----------	----

7. 平成 22 年度 考古館月別入館者数調

表 14	平成 22 年度 考古館月別入館者数調（平成 21 年 4 月～平成 22 年 3 月）	52
------	--	----

I 平成 22 年度
松山市埋蔵文化財調査概要

おおみねがだい
大峰ヶ台遺跡 12次調査

所在地 松山市南江戸六丁目 1302 番 3 の一部
(包蔵地 No.35)

期間 平成 22 年 8 月 2 日～平成 22 年 9 月 16 日

面積 約 330m²

原因 緊急調査

担当 高尾和長



図 1 調査地位置図

概要 本調査は、宅地造成に伴い埋蔵文化財発掘調査を実施したものである。調査地は、旧石手川や宮前川の氾濫、堆積によって形成された沖積低地上の標高 12.65 m に立地し、松山市埋蔵文化財包蔵地『No.35 古照遺跡』内に所在する。

検出した主な遺構は、溝 3 条 (SD 101・102・103)、柱穴 69 基である。遺物は遺構と包含層から確認されている。その遺物には、弥生土器（壺形土器、壺形土器、鉢形土器）、土師器（壺、鍋）、須恵器（壺、壺）、陶磁器、石製品（土掘具、磨り石、敲き石、砥石）、装飾品（白玉、ガラス玉）、動物の歯がある。

弥生時代の遺構では、SD 101 と SD 103 がある。SD 101 は検出長 12 m、幅 60 cm、深さ 10 cm を測る。遺物は弥生時代中期中葉の壺形土器、壺形土器が出土した。SD 101 と同じ黒褐色の埋土を持つ柱穴を I 区と III 区から検出した。

弥生時代の遺物では、口縁端面に羽状の文様を施す壺形土器と石器の土掘具が上げられる。土掘具の石材は南予地方から採取される緑色玄武岩と思われる。

まとめ 今回の調査により弥生時代中期の遺構に伴って、弥生時代中期中葉の土器と土掘具が出土したことにより、大峰ヶ台丘陵山頂部で検出されている、高地性集落の生活範囲が丘陵裾部まで広がっていたことを示す資料である。また、出土遺物の壺形土器の施文と土掘具の石材は出土事例が少なく貴重なものである。その他に、試掘調査において松山平野では初例である風字硯が出土している。調査区の東側に位置する大宝寺は創建が大宝年間とされており、硯の出土は大宝寺との関連を考える上での興味深い資料である。



写真 1 I 区発掘状況（西より）



写真 2 SD 101・SD 102 遺物出土状況（西より）

つじまち 辻町遺跡 3次調査

所在地 松山市辻町 41 番 1、44 番 1 の各一部
(包蔵地 No.34)

期間 平成 22 年 10 月 1 日～平成 22 年 11 月 26 日

面積 約 450m²

原因 緊急調査

担当 河野史知



図 1 調査位置図

概要 調査地は松山平野西部の扇状地上、標高約 15 m に立地する。周辺では、古照遺跡をはじめ古照ゴウラ遺跡、朝美辻遺跡、辻町遺跡、大峰ヶ台遺跡など弥生時代から近世にかけて、数多くの遺跡が平野部や丘陵部で発見されており、松山平野でも有数の遺跡地帯として知られている。

調査の結果、検出した遺構は、掘立柱建物址 1 棟（中世）、溝 11 条（弥生・古墳・中世）、土坑 12 基（古墳・中世）、井戸 1 基（中世）、柱穴 83 基（弥生～中世）、礎跡 131 条（中世）、水田面 1 面（古墳時代）、性格不明遺構 4 基（古墳・中世）である。遺物は、弥生土器、土師器、須恵器、陶磁器、瓦、銭貨、鉄滓、木錘、種子が出土した。弥生時代では、後期の溝・柱穴が調査地北端だけに堆積するシルト層上面で検出された。古墳時代には、炭・焼土が分布しており、土師器・須恵器片が混じる。また、薄く砂で覆われた水田面も検出され、6 世紀初頭の須恵器や木杭 2 本が並んで垂直に打ち込まれた状態で検出し、1 本は加工痕が建築部材の特徴をもち、先端を尖らせ杭に転用したものと考えられる。中世の遺構・遺物は鎌倉時代のものが殆どで、南北方向の跡を切り、掘立柱建物址、溝・土坑・井戸・柱穴などを検出する。井戸は、瓦器梶の出土状況から井戸の廃絶に伴う祭祀行為の可能性をもつ。

まとめ 弥生時代の溝・柱穴を検出したシルト層は調査地から北側に広がり、集落が展開すると考えられる。古墳時代の溝・土坑や炭・焼土は、1 次調査で検出された祭祀行為の可能性が高い土器群と関連するものと考えられる。また同時期の水田面も検出し、調査地南約 500 m 付近に西流する旧河川の北側に広がる農業生産域の存在を示す貴重な資料であり、当地は古墳時代後期～鎌倉時代の間は未開発の可能性をもつ。中世頃は農耕地のあと集落としての土地利用が窺え、遺物包含層から多くの遺物が出土していることからも、周辺に集落が展開していたものと考えられる。（河野）



写真 1 2 区中世遺構完掘状況（西より）



写真 2 井戸の半截状況（北東より）

しみずまち 清水町遺跡

所在地 松山市清水町二丁目 20 番 16, 20 番 25
の各一部（包蔵地 No.67）
期間 平成 22 年 8 月 16 日～平成 22 年 9 月 15 日
面積 約 77.5m²
原因 緊急調査
担当 宮内慎一



図 1 調査地位置図

概要 調査地は松山城の北側 500 m の地点に位置し、標高 23.5 m 付近に立地している。遺跡が所在する道後城北地区では、文京遺跡をはじめ松山大学構内遺跡や道後今市遺跡など数多くの発掘調査が実施され、松山平野内でも有数の遺跡地帯として知られている。

本調査では竪穴住居 1 棟（SB 1）、溝 2 条（SD 1・2）、柱穴 7 基を検出した。SB 1 は推定径 4.5 m 前後の円形住居で、住居内からは弥生時代前期前半に時期比定される土器片が出土した。道後城北地区では文京遺跡 4 次調査において前期の竪穴住居が、検出されており、本例が 2 例目となる。

SD 1・2 は南北方向に延びる直線的な溝で、SD 2 が SD 1 に先行する。SD 2 は幅 1 m、深さは最深部で 48 cm を測る溝で、溝基底面には杭痕と思われる小穴を等間隔で検出した。一方、SD 1 は検出幅 22 cm、深さは最深部で 70 cm を測る溝で、幅 1 m、高さ 30 cm 前後のテラス状の平坦面をもつ。また、溝基底面には径 1 ~ 5 cm 大の小礫が敷き詰められており、礫と礫の間には砂が硬く締まった状態で混入している。なお、敷石の厚さは 1 ~ 3 cm 程度あり、最下部の礫は基底面にめり込んでいる。SD 1 と同様、SD 2 の溝基底面からも杭痕と思われる小穴を検出した。

2 本の溝からは、弥生時代から平安時代の土器が混在して出土した。この中には瓦や縁軸陶器のほかに、10 数個の種子（モモ）や鉄滓が含まれている。遺物の出土状況や埋土の堆積状況から、2 本の溝は人為的に埋め戻されたものと思われる。なお、出土遺物には時期幅があり掘削時期を特定することは難しいが、溝基底面や敷石内から出土した遺物が平安時代前期の特徴を示すことから、溝の掘削時期は平安時代前期（9 世紀）頃と思われ、最終埋没時期は平安時代後期（11 世紀）頃と考えられる。

まとめ 清水町遺跡を含む道後城北地区西部域では発掘調査事例が少なく、遺跡の様相や広がりが不明な地域であった。今回の調査によって、弥生時代はもとより古代、特に平安時代における遺跡の存在が明らかになった。今後は周辺の調査を待ち、溝の実態や道後城北地区西部域における集落様相の解明が急務となろう。



写真 1 実掘状況（南より）

まつやまじょうさんのまるあと
松山城三之丸跡 15次調査

所在地 松山市堀之内（市営競輪場跡地北西部）

（包蔵地 No.74）

期間 平成22年9月1日～平成23年3月28日

面積 約320m²

原因 史跡整備に伴う確認調査

担当 西村直人（文化財課）



図1 調査位置図

概要 松山市では、堀之内に遺存する江戸時代の遺構を把握し、整備の基礎的資料とするために発掘調査を実施している。今回の調査は、江戸時代の侍屋敷内の建物及び関連遺構を確認することを目的として実施した。遺構検出面は2面で、遺構は、建物礎石及び東石並びに石列、廃棄土坑（ゴミ穴）、瓦敷き土坑、井戸、柱穴列及び池状遺構などがある。遺物は、瓦及び陶磁器、鉄製品、銅製品、石製品、木製品などで、陶磁器の多くはゴミ穴から出土した食器類などの生活用品である。また、銅製の簪や銅錢、鐵釘、火打石の破片、漆碗、石塔の一部なども出土した。

建物礎石及び東石は11基を検出した。石は径約20～40cmを測り、石の間隔（柱間）は、約1m（半間）と約2m（一間）または約3m（一間半）とがある。また、礎石群の南及び東に礎石列に並行する石列を検出した。廃棄土坑は15基を検出したが、いずれも礎石群から離れた位置に集中し、多いところでは10基以上が重複する。瓦敷き土坑は2基を検出したが、いずれも角丸長方形を呈し、底部は平坦で深さ約20cmと浅い。遺物は貝殻などの食物残滓を一切含んでおらず、大量の瓦と僅かな陶磁器で占められる。井戸は2基を検出した。径はいずれも約0.7m（二尺三寸）を測り、内1基（井戸2）からは漆椀が出土した。屋敷地内の北西部に位置する池状遺構からは、凝灰岩製の石塔の一部である相輪2体及び笠1体が出土した。

まとめ 検出した建物遺構は、遺存状況は良好ではないものの、敷地全体における礎石及び石列の位置から、住居の一部と考えられる。間取り上は南西隅の2部屋にあたり、西側の部屋が6畳間あるいは10畳間、東側の部屋は6畳間以上と推測される。さらに、一般的に敷地内の空間地に集中する廃棄土坑群の性格を逆説的に捉えると、その未分布域に建物が展開していた可能性も考えられよう。今後は、県民館跡地調査の成果との比較により更なる検証を進める必要がある。



写真1 調査地と松山城天守（南西より）



写真2 南側石列と礎石（南東より）

ひがしの ちゃやだい
東野お茶屋台遺跡 9次調査

所在地 松山市東野五丁目甲 898 番 114・115 の各一部
(包蔵地 No.79)

期間 平成 22 年 11 月 22 日～平成 22 年 12 月 10 日

面積 約 144m²

原因 緊急調査

担当 高尾和長



図 1 調査地位置図

概要 本調査は、住宅建築に伴い埋蔵文化財発掘調査を実施したものである。調査地は、松山平野の東部丘陵地、標高 64.8 ~ 66.0 m に位置し、松山市埋蔵文化財包蔵地「No.79 お茶屋台古墳群」内に所在する。これまでに東野お茶屋台遺跡は、1 次から 8 次までの調査が行われ弥生時代の遺構と 5 世紀から 6 世紀にかけての古墳が分布することが判明しているが、江戸時代の東野お茶屋台に関連する遺構は検出されていない。

検出した遺構は、溝 1 条（SD 1）である。遺物は遺構内から出土している。その遺物には、須恵器（壺形土器）、陶磁器（行平鍋）、石製品（スクレイバー、楔形石器）がある。

SD 1 は調査区の東側に南北方向に検出した。規模は検出長 8.5 m、幅 3.4 m、深さ 1.0 m を測る。溝底は北から南に 32 cm 傾斜している。断面形態はレンズ状で北側は船底状になる。

出土遺物は溝底面より須恵器の壺形土器と陶磁器の行平鍋が割れた状態で出土した。

まとめ 本調査では、近世以降の溝と遺物、古墳時代の遺物を検出した。

調査で検出した SD 1 は、平成 19 年に調査が行われた東野お茶屋台遺跡 7 次調査で確認された溝状の遺構と同一の溝と考えられ、両調査での検出長は 43 m となる。SD 1 の時期は出土遺物から 19 世紀後半以降に埋没したと考えられることから、お茶屋台に関連する遺構の可能性も考えられるが出土遺物も少なく、文献資料もなく明確ではない。今後、周辺の調査が進み資料が増加すれば溝の時期や性格が解明され、お茶屋台遺跡の詳細も明らかになると思われる。他の遺物からは 6 世紀の古墳の存在、赤色珪岩の楔形石器からは弥生時代以前の生活の痕跡を示す資料が出土した。



写真 1 SD1 遺物出土状況（北より）



写真 2 SD1 完掘状況（北より）

かまのくら 釜ノ口遺跡 11次調査

所在地 松山市小坂四丁目 390 番の一部

(包蔵地 No.110)

期間 平成 22 年 10 月 12 日～平成 22 年 11 月 11 日

面積 約 68m²

原因 緊急調査

担当 高尾和長

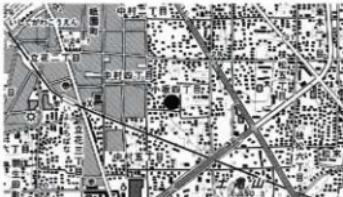


図 1 調査位置図

概要 調査地は、松山平野を西流する石手川中流域の左岸、標高 24.0 m に位置し、松山市埋蔵文化財包蔵地『No.110 釜ノ口遺跡』内に所在する。これまでに釜ノ口遺跡は、1 次から 10 次までの調査が行われ弥生時代の集落関連遺構が多数検出されている。

検出した主な遺構は、自然流路（SR1）1 条、柱穴 4 基、性格不明遺構 4 基である。遺物は遺構内から出土している。その遺物には、弥生土器（壺形土器、壺形土器、鉢形土器、高杯形土器）、土師器、須恵器、石製品（磨り石、敲き石、砥石）、木製品（杓子、机、柱、杭）、種子（桃、瓢箪）がある。SR1 は調査地の中央部から東側に位置する。北側と南側、東側は調査区外に続く。規模は検出長 3.0 m、幅 7.2 m、深さ 1.0 m を測る。断面形態は南壁では西より緩やかに傾斜し約 9.0 m 付近で深く落ち込む、北壁では西側で急激に落ち込みがあり東側でもう一度深く落ち込む。溝底は北東から南西に傾斜する。

まとめ SR1 からは、多くの木製品が出土した。東側から出土した杭材は、縦方向に打ち込まれた杭に横方向の杭を組み合わせているのが看取でき、護岸工事の一部の可能性が考えられる。木製品の什器類には完形の杓子と机がある。杓子の出土は調査区の北に位置する釜ノ口遺跡 9 次調査から 1 点出土している。机の出土は松山平野では初例で大変貴重なものである。これまでにも釜ノ口遺跡からは木製品が数多く出土している。7 次、8 次調査からは住居の柱穴から柱材、礎盤が、住居内から破鏡が出土している。8 次調査の土坑からは種子、網籠が出土している。これらの木製品は松山平野で出土例の少ないものである。このように多数の木製品と破鏡が出土した釜ノ口遺跡は、弥生時代後期の重要な集落と考えられ、本調査を含め広い範囲での集落の構造を究明していかねばならない。



写真 1 机出土状況（東より）



写真 2杓子出土状況（北より）

ふるかわ 古川遺跡 6次調査

所在地 松山市古川北二丁目 272 番 3 の一部 外
(包蔵地外)

期間 平成 22 年 3 月 16 日～平成 22 年 6 月 30 日

面積 370.54m²

原因 緊急調査

担当 水本完児



図 1 調査地位置図

概要 調査地は松山平野南部、小野川と内川とに挟まれた沖積低地上、標高 16.40 m に位置する。周辺の調査では、古川遺跡（1～5 次）や、西石井遺跡（1～4 次）、東石井遺跡、石井幼稚園遺跡（1～2 次）の調査が実施され、弥生時代から中世までの集落関連の遺構や遺物が多数確認されている。

検出遺構は、土坑 3 基（近世）、溝 8 条（弥生時代：5 条、古墳時代：1 条、近世：2 条）、柱穴 3 基である。出土遺物は弥生土器、土師器、須恵器、石器、陶磁器である。主な遺構について記述する。

溝 S D 4 は調査区中央部で検出した方形状に巡る溝で、規模は東西検出長 8.3 m、南北検出長 4.0 m、検出幅 0.30 ～ 0.65 m、深さ 2.5 ～ 18 cm を測る。埋土は褐色灰色土單層である。溝内からは弥生土器片が少量出土した。時期は、出土遺物より弥生時代末とする。

古墳時代の遺構は、溝 1 条を検出した。北西～南東方向の直線的な溝であり、溝からは古墳時代後期 6 世紀前半ごろの須恵器片や土師器片が出土した。近世では溝 2 条と土坑 3 基、柱穴 3 基を検出した。出土遺物の特徴より、江戸時代後期の遺構である。

まとめ 今回の調査では、弥生時代から古墳時代と近世の遺構・遺物を確認することができた。弥生時代では溝 5 条を検出した。注目される遺構は方形状に巡る溝 S D 4 で、調査地東方には古川遺跡 5 次調査地があり、調査では主体部をもつ直径 9 m の円形周溝墓を検出し、古川遺跡 1 次調査地でも円形に巡る周溝を検出している。これらのことから、S D 4 は主体部が検出されなかったものの、周溝墓に伴う溝の一部である可能性が高い。古川地区が弥生時代末には集団墓地を形成する地域であり、S D 4 の検出は墓域の範囲や構造を解明する上で貴重な手がかりとなる。なお、石井地区から古川地区一帯は石井地区を居住域、古川地区を墓域とする明確な領域区分がなされた集落構造であったと推測される。今後は、古川地区における周溝墓の構造や埋蔵施設、さらには墓域の範囲確認をすることにより、弥生時代の集落様相や構造を詳細に解明することが重要課題といえる。



写真 1 遺構完掘状況（西より）



写真 2 SD4 完掘状況（北東より）

ふるかわ 古川遺跡 7次調査

所在地 松山市古川北二丁目 271 番 3 の一部
(包蔵地外)

期間 平成 22 年 6 月 4 日～平成 22 年 6 月 30 日

面積 168m²

原因 緊急調査

担当 水本完児



図 1 調査位置図

概要 調査地は松山平野南部、小野川と内川とに挟まれた沖積地上に位置する。調査地は、古川遺跡 6 次調査地の西側に隣接する。検出遺構は、溝 2 条、土坑 1 基、柱穴 1 基である。出土遺物は、弥生土器、土師器、石器である。主な遺構について記述する。

弥生時代の遺構は、溝 2 条 (SD 9・10) を検出した。溝 SD 9 は調査区東部で検出した北西 - 南東方向の溝で、溝南側は土坑 SK 4 に切られ、溝の両端は調査区外へ続く。規模は検出長 4.50 m、幅 1.30 m、深さ 14.0 ~ 24.0 cm を測る。溝基底面は北側から南側へ向けてわずかに傾斜する (比高差 2 cm)。埋土は 2 層に分層され、上層は黒褐色土、下層は褐灰色土である。遺物は、弥生土器の甕形土器・壺形土器・鉢形土器の破片が出土した。時期は出土した弥生土器の特徴より、弥生時代末とする。SD 9 は、断面形態や溝埋土、出土物、溝の形状や方向などが古川遺跡 6 次調査で検出した溝 SD 8 と酷似しており、SD 9 は SD 8 と同一の溝である可能性をもつ。つまり、両者が同一溝とすると、方形状に巡る溝の一部と考えられる。

溝 SD 10 は北西 - 南東方向に湾曲する溝で、本来の溝幅は約 2 m、検出長 8 m を測る。溝埋土が古川遺跡 5 次調査検出の周溝埋土と酷似する。調査地東方にある古川遺跡 1 次調査や 5 次調査では、弥生時代終末期の周溝墓や周溝を検出している。今回検出した 2 条の溝も、形状や埋土出土遺物等より弥生時代末の周溝の一部である可能性がある。

まとめ 調査では、弥生時代から古墳時代と近世の遺構・遺物を確認することができた。今回検出した溝 SD 9 と SD 10 は、部分的な検出であるため全容は定かではないが、検出状況や出土遺物などから周溝墓に伴う溝の可能性が高い。このほか、SK 4 は近世段階の土坑であり、古川遺跡 6 次調査においても同時期の土坑が検出されていることから、古川地区に近世集落が存在したことを示す資料といえる。



写真 1 遺構完掘状況（東より）



写真 2 SD9 遺物出土状況（南東より）

星岡遺跡 3次調査

所在地 松山市星岡一丁目 602番1の一部
(包蔵地 No.116)

期間 平成22年12月1日～平成23年1月7日

面積 約138m²

原因 緊急調査

担当 水本完児



図1 調査地位置図

概要 調査地は松山平野南東部、星岡丘陵北方の標高27.90mに位置する。周辺の調査では、星岡遺跡や星岡登立遺跡のほか星岡古墳群の調査が実施され、弥生時代から古代までの集落関連遺構や遺物が多数確認されている。検出遺構は、掘立柱建物2棟（弥生時代後期前葉以降・中世）、溝1条（古墳時代）、柱穴102基（掘立柱建物柱穴13基を含む）である。出土遺物は、弥生土器、土師器、須恵器、陶磁器、古銭、石器、木（材）である。主な遺構について記述する。

掘立1は南北3間以上の建物址で、検出長4.50m、柱穴径42.0～82.5cm、深さ6.3～22.4cm、柱穴間隔は1.4～1.6mである。出土品より、掘立1は弥生時代後期前葉以降の建物と考えられる。掘立2は東西3間×南北2間の建物址で、東西長1.76m、南北長1.1m、柱穴径14～46cm、深さ11.4～18.9cmを測る。柱穴間隔は0.5～0.66mである。遺物は弥生土器片や土師器片、須恵器片のほかに古瀬戸の花瓶の頸部が出土した。花瓶には打ち欠いた痕跡が認められたことから、柱穴祭祀が執り行われたものと推測される。出土品より、掘立2は15世紀代、室町時代後期の建物と考えられる。

まとめ 弥生時代では、掘立1を検出した。調査地北側には星岡遺跡1・2次調査があり、両遺跡からは弥生時代の集落遺構が検出されている。古墳時代～古代では、柱穴や包含層及び搅乱内より該期の遺物が出土しており、これらのことから、調査地周辺地域には弥生時代後期から古代に至る集落が存在する可能性が高いと思われる。中世では掘立2を検出したが、柱穴の検出状況から掘立2以外にも建物が存在する可能性が高く、中世において調査地や近隣地域に集落が継続的に営まれていたものと推測される。

今回の調査では、弥生時代後期から中世にかけて調査地や近隣地域に集落が展開していることがわかった。今後、詳細な研究を進め、星岡地区における集落変遷や動態を究明する必要がある。



写真1 遺構完掘状況（南東より）



写真2 掘立2遺物出土状況（北より）

北井門遺跡 5次調査

所在地 松山市北井門三丁目 398番6の一部
(包蔵地 No.121)

期間 平成22年5月17日～平成22年6月16日

面積 約126m²

原因 国庫補助市内遺跡発掘調査事業

担当 相原浩二・西村直人(文化財課)



図1 調査位置図

概要 本調査地は、松山平野の中央部標高23.2mの沖積低地上に立地する。調査地の南側約200m～700mでは、道路改良工事に伴う北井門遺跡1次～4次の発掘調査が行われ縄文時代～古墳時代にかけての集落関連の遺構や遺物が見つかっている。これらの事から調査は集落関連遺構の確認を主目的として行った。調査範囲は、住宅建築によって遺跡が消滅する可能性が高い部分とした。

今回の調査では、堅穴住居1棟(SB1)を検出した。SB1は、西側の約1/3を擁壁工事によって失われている。住居平面形は、検出状況から隅丸方形を呈するものと考えられる。検出規模は南北5.50m、東西4.46m、壁高0.18mを測る。埋土は褐灰色土、明黄褐色土の2層に分けられる。埋土中や床面からは焼土・炭を検出している。焼土・炭の検出状況は、住居の東側から南側にかけて幅約1mの範囲で多く見られた。住居内施設は柱穴3基、炉跡1基を検出した。柱穴の平面形は梢円形を呈する。規模は長軸20cm～30cm、深さ5cm～20cmを測る。柱痕は検出していない。炉跡は住居中央のやや南側に位置する。平面形は不整形である。規模は長軸1.30m、短軸0.80m、深さ0.28mを測る。遺物は住居の埋土より壺、甕、鉢の破片少量と土製の紡錘車が1点出土している。時期は、出土遺物より弥生時代後期末葉と考えられる。

まとめ 今回の調査では、弥生時代後期末葉の堅穴住居1棟を検出し、北井門遺跡北部の様相を確認する事ができた。また、検出した堅穴住居は平面形態、炉の構築位置、廃絶状況など弥生時代後期末葉の堅穴住居の構造解明に必要な資料となるものである。



写真1 SB1 遺物出土状況(北西より)



写真2 SB1 完掘状況(北西より)

北久米遺跡8次調査

所在地 松山市北久米町433番2、434番1、
434番2の各一部（包蔵地No.126）
期間 平成22年5月10日～平成22年7月9日
面積 約171m²
原因 緊急調査
担当 橋本雄一

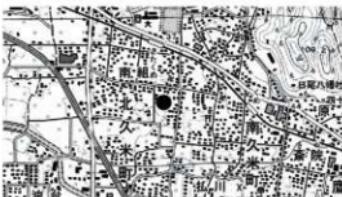


図1 調査地位置図

概要 松山市が指定する包蔵地「No.126 高畠遺物包含地」において、宅地造成に先立つ発掘調査を行った。調査の結果、主な遺構としては、中世の溝2条、近世の溝3条、土坑1基、中世以降の掘立柱建物の一部である可能性がある柱穴の並びを1組検出した。弥生時代と古墳時代の遺構は全く検出されていない。出土遺物についても大半が中近世のものであって、古代以前のものはほとんど含まれていなかった。

地形が低い南西部においては遺物包含層が厚く堆積しているが、上部からの掘り込みに伴う痕跡は、水田に伴う杭跡を除くとほとんど認められず単純な堆積状況であった。この状況は、柱穴を含む遺構密度が低いことと対応している。遺物包含層の上位には、複数枚の旧耕作土層と思われる土層が遺存しているが、本来の地形の標高が高い北東部（T2）では地山面を大きく削平して水田が造られているため、包含層は失われていた。この地点で検出された3条の溝は、いずれも江戸時代以降のものである。

地形が下がる調査区南西部においては、中世段階の溝が2条確認された。このうちのSD005は、T1の南壁の直下に位置する東西方向に掘り込まれた溝である。埋土の下部から亀山焼の壺の破片が出土している。調査当初は、この溝の存在を認識しておらず、土層の対応関係を把握するのに手間取ったが、最終的には、水田と水田の間に設けられた農道等の南側に近接して掘られた水路であることが判明した。この場所が南北の水田境界線に近いことは、T1西壁の土層堆積状況からも読み取ることができた。この地区で、本格的に開発が始まった

14～15世紀頃の土地の区割りを示す溝である。

建物である可能性が考えられる柱穴が、標高が高い北東部のT2で検出されている。柱穴が必ずしも正対しないことから、建物として成立するか否かわからないが、一本柱列を含めて何らかの構造物の一部であると考えている。

現代の土地の区割りの起源を示すSD005を検出することができた点は、大きな成果であった。



写真1 調査地全景（南西より）

きしはいじ 来住廃寺 38 次調査

所在地 松山市来住町 846 番・850 番の各一部
(包蔵地 No.127)

期間 平成 22 年 5 月 20 日～平成 22 年 8 月 13 日

面積 約 225m²

原因 重要遺跡確認調査

担当 吉岡和哉（文化財課）



図 1 調査位置図

概要 来住廃寺金堂基壇の北西側に調査区を設定した。弥生時代の遺物包含層上面において古代瓦の出土や白色粘土の分布等を確認し、遺構検出面とした。確認した遺構には、来住廃寺に伴う東西方向の溝（SD 3）、回廊状遺構と呼んでいる方形の区画施設に伴う南北方向の柱列及び区画溝（SD 1）、官衙関連の建物跡を構成すると考えられる長方形の柱穴、官衙出現期以前の建物に伴うと考えられる円形の柱穴等がある。SD 3 は、切り合い関係より回廊状遺構の柱列及び白色粘土よりも新しい時期の遺構である。内部より平瓦、丸瓦、複弁六葉蓮華紋軒丸瓦、唐草紋軒平瓦、風鐸の可能性がある鉄製品の破片、鐵錐等が出土した。出土した瓦は平安時代の特徴を持ち、厚さの薄いものが多い。回廊状遺構に伴う柱列に関しては、痕跡の確認により、内側及び外側柱列共に柱がほぼ直立して建てられていたことが判明した。SD 1 は、調査区南側部分にのみ確認しており、南側から北側に向かって緩やかに浅くなることを確認した。内部より弥生土器、須恵器、丸瓦、平瓦、鐵滓等が出土している。官衙関連の建物跡を構成すると考えられる長方形の柱穴に関しては、今回の調査範囲内でその規模を特定することは困難で、調査区の北側、西側、南側に広がるものと考えられる。また官衙出現期以前の建物を構成していたと考えられる円形の柱穴は、掘り込みが浅いため既に消滅した個体も多いと思われ、その性格について言及することはできない。

まとめ 調査では来住廃寺に関連する遺物を多く含む溝（SD 3）や、回廊状遺構に伴う柱列及び溝（SD 1）を確認することができた。SD 3 から出土している瓦の特徴より、この近隣に新たな寺院関連施設が存在する可能性が高まり、また風鐸の一部である可能性のある鉄製品は、莊嚴具等の出土が少ない来住廃寺の中で特に貴重なものである。SD 1 の内部及びその周辺からは、鐵滓が複数出土しており、回廊状遺構が出現する直前の土地利用状況や回廊状遺構自体の性格を考えていく上で非常に重要である。回廊状遺構に伴う柱列に関しては、外側及び内側の柱列がほぼ直線的に並び、各柱は直立していた可能性が高いことが判明し、今後史跡を整備していく上で重要な所見が得られた。



写真 1 遺構検出状況（南より）

II 平成 22 年度
松山市埋蔵文化財調査関係資料

松山市埋蔵文化財調査関係資料

例 言

1. 本編は、松山市教育委員会事務局文化財課、(財)松山市文化・スポーツ振興財團埋蔵文化財センターが実施した埋蔵文化財確認調査及び本発掘調査資料である。
2. 埋蔵文化財確認調査は平成 22 年度（申請番号 1 ~ 350 号）、平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日受付迄の資料を取り扱う。なお、平成 22 年度以前の資料については、『埋蔵文化財調査年報 I ~ X（昭和 60 ~ 平成 9 年度）、同年報 11 ~ 22（平成 10 ~ 21 年度）』を参照されたい。
3. 資料作成（一覧表・付録図）は、小笠原善治、國田克彦、浅井茂之、武智洋明が行った。
4. 表中の番号は、埋蔵文化財確認願いの申請番号に順するものである。また、本発掘調査については、平成 22 年度に行った調査を取り扱う。
5. 付録図は、国土地理院発行の 2 万 5 千分の 1 地形図（伊予北条・三津浜・松山北部・郡中・松山南部）を使用し、8 万分の 1 の縮尺で記載した。
6. 一覧の略記について
 - ①標高：地表面、（ ）は調査地内平均値。
 - ②調査目的：公 = 施主公共団体、私 = 施主一般。
 - ③調査方法：空白は未調査等。
 - ④緊急：記録保存を目的とした調査。国補：国庫補助事業調査。
7. 市内遺跡詳細分布調査は平成 18 年度から平成 22 年度にかけて包蔵地外の市有公園を対象に実施した。また平成 21・22 年度には、善応寺・横谷地区周辺の踏査を行った。

埋蔵文化財の保護について

文化財は、わが国の歴史・文化等を正しく理解するために欠くことのできないものであり、かつ将来の文化の向上、発展の基礎をなすものです。それら文化財の保存・活用による国民の文化的向上を目的として昭和 25 年に制定された文化財保護法には、国民の心構えとして、「政府及び地方公共団体がこの目的を達成するために行う措置に誠実に協力しなければならない」こと、「文化財が貴重な国民的財産であることを自覚し、これを公共のために大切に保存するとともに、その文化的活用に努めなければならない」ことが記されています。また同時に政府及び地方公共団体は、関係者の所有権その他の財産権を尊重しなければならないこととなっています。

●周知の埋蔵文化財包蔵地内における土木工事等届出および確認調査について

埋蔵文化財包蔵地とは、貝塚、古墳、城跡等はもとより、土師片等の地表面での散布が認められる場所（散布地）、並びに土中での包含が認められる場所（包含地）をいいます。

埋蔵文化財は、建造物等の他の文化財と違って主に地下に存在するため、土木工事等による破壊を免れない場合があります。そのため、地図（注 1）に示された「周知の埋蔵文化財包蔵地」内で土木工事等を行う場合は、60 日前までに愛媛県教育委員会への届出が義務付けられています。また、その届出に伴い埋蔵文化財の有無を確認するための調査（踏査、試掘等）を行いますので、土木工事等の計画がある場合は事前に松山市教育委員会文化財課へご相談ください。

註1. 地図（松山市埋蔵文化財包蔵地図）は、市教委文化財課にて配布しております。

●周知の埋蔵文化財包蔵地の変更について

平成22年度は以下の10件の埋蔵文化財包蔵地に関する見直しが報告されました。

包蔵地番号	包蔵地名称	種類	時代	見直し結果
73(欠番)	堀之内遺物包含地(国指定史跡)	散布地	弥生	H22.8廃止
74	松山城跡(一部国指定史跡)	集落跡・城館跡・古墳	弥生・古墳・中世・近世	H22.8変更
81	椎峰遺跡	集落跡	縄文～中世	H22.8変更
105	潮見山古墳群	古墳・生産遺跡	古墳	H22.8変更
126-1	南久米町道路	集落跡	弥生～中世	H22.8変更
126-2	二つ塚古墳	古墳	古墳	H22.8新設
157-2	桑原西福樂遺跡	集落跡	古墳・古代	H22.10新設
207	御幸遺跡	生産遺跡	縄文・弥生・古墳・中世	H22.8変更
208	道後橋又遺跡	散布地	中世	H22.10新設
209	持田町遺跡	生産遺跡	中世	H22.10新設

表1 平成22年度松山市埋蔵文化財確認調査一覧

(1)

No.	所 在 地	面積 (m ²)	標高 (m)	包蔵地名	調査目的	調査方法	遺 跡 有・無	包含層 遺構	遺 物	備 考
1	北土居五丁目	181.40	24.30	No.120	私	意見書	－			H21-290試掘調 査見直対応
2	北久米町	945.42	30.50	No.126	私	試掘	無			
3	平井町	560.00	680.50	No.90・No.104	公	試掘	無			
4	山越一丁目	2.00	18.50	No.160	私	意見書	－			見直対応
5	魔子町	178.30	45.10	No.129	私	試掘	無			
6	枝松六丁目	1,190.04	27.10	No.113	私	試掘	無			
7	生石町	821.80	12.70	包蔵地外	公	試掘	無			
8	西石井一丁目	115.85	19.00	包蔵地外	公	試掘	無			
9	和泉南一丁目	820.92	15.60	包蔵地外	公	試掘	無			
10	道後北代	1,049.36	31.20	No.55・56・57	私	試掘	無			
11	桑原四丁目	987.00	39.70	No.85	私	意見書	－			H21-245試掘調 査見直対応
12	祝谷六丁目	123.61	48.60	包蔵地外	公	試掘	無			
13	枝松五丁目	165.32	20.10	No.113	私	意見書	－			H20-340試掘調 査見直対応
14	朝生田町二丁目	159.49	20.10	No.109	私	試掘	無			
15	文京町	20.00	25.60	No.67	私	意見書	－			見直対応
16	文京町	13.00	25.60	No.67	私	意見書	－			見直対応
17	魔子町	165.30	48.00	No.129	私	試掘	無			
18	枝松五丁目	4.10	27.77	No.113	公	意見書	－			見直対応
19	北糸辻	200.00	4.40	包蔵地外	公	踏査	無			
20	平井町	236.850	48.30	No.131	私	試掘	無			
21	中島大浦	3,157.39	4.86	包蔵地外	公	試掘	無			
22	河野別府	560.00	16.20	包蔵地外	公	試掘	無			
23	北井門四丁目	266.84	22.80	No.121	私	試掘	無			
24	星岡一丁目	893.98	27.90	No.116	私	試掘	有 溝・柱穴	陶生土器 漆器等		
25	椎現町	4.00	50.80	No.170-3	私	試掘	無			
26	和泉南一丁目	2,900.00	18.50	包蔵地外	公	試掘	無			
27	北久米町	3.70	28.60	No.124	公	意見書	－			見直対応

表1 平成22年度松山市埋蔵文化財確認調査一覧

(2)

No.	所在地	面積 (m ²)	標高 (m)	包藏地名	調査目的	調査方法	遺跡・無	包含層構	遺物	備考
28	八反地	840.00	8.10	包藏地外	公	試掘	無			
29	天山一丁目	2,418.74	22.65	No.112	私	意見書	-			H21-269 試掘済 意見書対応
30	北土居五丁目	221.66	24.30	No.120	私	意見書	-			H21-290 試掘済 意見書対応
31	鰐味四丁目	250	40.40	No.81	公	意見書	-			
32	南江戸三丁目	1,182.99	14.00	No.35	私	意見書	-			H21-219 試掘済 意見書対応
33	西石井六丁目	466.86	20.80	No.119	私	試掘	無			
34	朝生田三丁目	1.04	18.00	No.109	公	意見書	-			
35	福音寺町	264.00	29.30	No.116	私	意見書	-			H20-266 試掘済 意見書対応
36	上難波	214.52	35.80	No.39(旧北条)	私	試掘	無			
37	小坂四丁目	212.80	25.60	No.110	私	試掘	無			
38	古三津四丁目	1,169.99	11.13	No.19	私	意見書	-			H18-52 試掘済 意見書対応
39	鷹子町	822.00	60.50	No.94	私	試掘	無			
40	鷹子町	156.84	60.90	No.94	私	試掘	無			
41	小坂四丁目	484.88	26.40	No.110	私	試掘	無			
42	今在家二丁目	270.00	32.20	No.125	公	意見書	-			
43	立花六丁目	1,620	20.70	No.109	公	意見書	-			
44	山越三丁目	160.81	24.20	No.168	私	意見書	-			H21-141 試掘済 意見書対応
45	土手内	164.35	1.60	包藏地外	公	試掘	無			
46	天山一丁目	3.80	22.00	No.112	公	意見書	-			H21-302 試掘済 意見書対応
47	来住町	551.78	36.00	No.127	私	試掘	無			
48	辻町	73.48	14.20	No.34	私	試掘	無			
49	道後一方	1.72	31.70	No.68	公	意見書	-			
50	南江戸六丁目	5.83	12.40	No.35	公	意見書	-			
51	東野五丁目	133.96	63.34	No.79	私	意見書	-			H18-106 試掘済 意見書対応
52	上難波	6,875.00	138.25	包藏地外	私	試掘	無			
53	来住町	51.70	40.50	No.127	公	意見書	-			
54	南久米町	308.10	41.70	No.127	私	試掘	無			
55	久谷町	477.29	529.50	包藏地外	公	試掘	無			
56	北久米町	942.17	30.50	No.126	私	意見書	-			H22-2 試掘済 意見書対応
57	北斎院町	134.42	7.80	No.27	私	意見書	-			H20-305 試掘済 意見書対応
58	桑原四丁目	3.76	39.60	No.85	公	意見書	-			H21-246 試掘済 意見書対応
59	安城寺町	251.91	9.10	No.154	私	試掘	無			
60	南久米町	535.91	41.50	No.127	私	試掘	無			
61	煙寺二丁目	493.74	38.80	No.85	私	意見書	-			H17-195 試掘済 意見書対応
62	道後北代	333.00	33.30	No.55-56-57	私	試掘	無			
63	山西町	56.90	3.40	No.22	公	意見書	-			
64	道後緑台	426.66	37.80	No.55-56-57	私	試掘	無			
65	東野五丁目	128.37	64.34	No.79	私	意見書	-			意見書対応
66	南梅本町	1,358.00	98.30	No.107	私	試掘	有	溝	弥生土器	
67	中村二丁目	81.73	26.40	No.161	私	試掘	無			
68	枝松五丁目	948.78	29.40	No.113	私	試掘	無			

表1 平成22年度松山市埋蔵文化財確認調査一覧

(3)

No.	所在地	面積 (m ²)	標高 (m)	包蔵地名	調査目的	調査方法	遺跡有・無	包含層構造	遺物	備考
69	一番町三丁目	354.75	35.90	No.74	私	試掘	有	土坑・柱穴	土師器	
70	北久米町	1,122.80	35.20	No.126	私	試掘	無			
71	道後今市	252.88	33.50	No.68	私	試掘	無			
72	浅海本谷	6,295.00	33.00	包蔵地外	公	踏査	無			
73	山越一丁目	328.53	19.20	No.160	私	試掘	無			
74	南久米町	2.88	32.30	No.126	公	意見書	-			
75	南江戸五丁目	0.180	13.20	No.35	公	意見書	-			H17-138 試掘調査見対応
76	東野五丁目	138.64	64.34	No.79	私	意見書	-			H18-106 試掘調査見対応
77	北斎院町	136.37	7.80	No.27	私	意見書	-			H20-306 試掘調査見対応
78	北土居五丁目	97.00	24.30	No.20	私	試掘	無			
79	天山一丁目	7.26	21.40	No.112	公	意見書	-			
80	北土居五丁目	2.50	24.30	No.120	公	意見書	-			
81	別府町	783.00	4.40	No.30-1	私	試掘	無			
82	桑原一丁目	148.77	36.60	No.157	私	試掘	無			
83	南江戸四丁目	3.10	12.60	No.35	公	意見書	-			H21-149 試掘調査見対応
84	鷹子町	263.01	45.70	No.129	私	試掘	無			
85	北久米町	1,229.20	30.10	No.124	私	試掘	無			
86	北斎院町	134.73	7.80	No.27	私	意見書	-			H20-265 試掘調査見対応
87	鷹子町	12.82	44.70	No.129	公	意見書	-			H14-139 試掘調査見対応
88	椎味三丁目	1,402.79	41.60	No.81	私	意見書	-			
89	枝松五丁目	948.78	29.40	No.113	私	意見書	-			H22-68 試掘調査見対応
90	道後北代	115.76	32.90	No.55-56-57	私	試掘	無			
91	南土居町	899.00	37.90	No.132	私	試掘	有	溝	土師器	
92	南久米町	661.16	41.00	No.127	私	試掘	無			
93	愛光町	479.74	15.30	No.34	私	試掘	無			H20-306 試掘調査見対応
94	北斎院町	133.56	7.80	No.27	私	意見書	-			意見書対応
95	星岡一丁目	2,301.80	27.90	No.116	私	試掘	有	柱穴	土師器(皿) 磁器	
96	北斎院町	135.47	7.80	No.27	私	意見書	-			H20-306 試掘調査見対応
97	平井町	189.49	60.00	No.95	私	試掘	無			
98	北土居五丁目	97.00	24.30	No.120	私	意見書	-			意見書対応
99	椎現町	858.07	40.00	No.170-3	私	試掘	有	柱穴・溝	磁器(土器)	
100	枝松四丁目	208.26	31.30	No.83	私	試掘	無			
101	南久米町	1.92	37.10	No.127	公	意見書	-			
102	津吉町	445.52	79.70	No.148	私	意見書	-			H21-163 試掘調査見対応
103	鷹子町	198.24	48.20	No.129	私	意見書	-			H17-78 試掘調査見対応
104	北久米町	176.90	31.76	No.126	公	意見書	-			H15-197-H11-188 試掘調査見対応
105	朝日ヶ丘二丁目	111.00	41.70	No.33	私	試掘	無			
106	星岡一丁目	726.60	25.50	No.116	私	試掘	無			
107	桑原一丁目	100.10	36.50	No.157	私	試掘	無			
108	天山二丁目	976.22	20.40	No.117	私	試掘	無			
109	平井町	406.83	78.50	No.90	公	試掘	無			

表1 平成22年度松山市埋蔵文化財確認調査一覧

(4)

No.	所在地	面積 (m ²)	標高 (m)	包藏地名	調査目的	調査方法	遺・跡・無	包含層構	遺物	備考
110	桑原一丁目	305.59	36.60	No.157	私	試掘	無			
111	北斎院町	156.05	7.70	No.27	私	試掘	無			
112	南江戸六丁目	578.81	23.60	No.22	私	試掘	無			
113	道後北代	234	31.20	No.55・56・57	公	意見書	-			H22-10 試掘済 意見書対応
114	来住町	469.90	41.20	No.127	私	試掘	有	柱穴	土師器	
115	平井町	115.55	58.00	包藏地外	公	試掘	無			
116	北斎院町	9.00	30.50	No.24	私	試掘	無			
117	南久米町	175.45	38.60	No.127	私	試掘	無			
118	小野町	300.00	195.60	No.102	公	踏査	無			意見書対応
119	下伊台町	528.20	144.70	No.169	私	試掘	有	柱穴・ 壁穴・柱頭部	土師器	
120	天山一丁目	1.20	20.60	No.112	公	意見書	-			H22-10 試掘済 意見書対応
121	柳味四丁目	142.06	39.90	No.81	私	試掘	有	溝・柱穴	陶土器 埴造器	
122	山西町	180.00	7.10	No.30-2	私	意見書	-			
123	一番町三丁目	243.00	44.40	No.74	公	意見書	-			意見書対応
124	別府町	5.43	4.40	No.30-1	公	意見書	-			H22-81 試掘済 意見書対応
125	平井町	207.00	88.30	No.90	公	試掘	無			
126	祝谷五丁目	318.00	41.20	No.55・56・57	私	試掘	無			
127	高砂町	264.80	22.80	No.67	私	試掘	無			
128	辻町	2,654.75	14.60	No.34	私	意見書	-			意見書対応
129	清水町二丁目	104.43	24.30	No.67	私	意見書	-			H22-192 試掘済 意見書対応
130	平井町	195.57	70.30	No.90	私	試掘	無			
131	南土居町	198.34	38.30	No.132	私	試掘	無			
132	持田町三丁目	3.19	34.80	No.72	公	意見書	-			H22-174 試掘済 意見書対応
133	一番町三丁目	1,100.00	37.70	No.74	私	試掘	無			
134	山越三丁目	287.52	22.70	No.168	私	試掘	無			
135	桑原四丁目	140.02	39.70	No.85	私	意見書	-			H22-245 試掘済 意見書対応
136	西長戸町	373.00	11.00	No.17	私	試掘	有	柱穴・土坑	土師器	
137	南久米町	61.50	33.05	No.126	公	意見書	-			H22-193 試掘済 意見書対応
138	久米窪田町	529.57	44.90	No.128	私	試掘	無			
139-1	平井町	10,828.00	80.80	No.95	公	試掘	無			
139-2	平井町	5,865.00		No.99	公	踏査	無			
139-3	平井町	3,573.00		No.106	公	踏査	無			
140	西石井六丁目	391.76	22.00	No.119	私	試掘	無			
141	南梅本町	330.59	98.40	No.107	私	試掘	無			
142	松末二丁目	8.29	27.10	No.114	公	意見書	-			H22-312 試掘済 意見書対応
143	水泥町	170.78	49.40	No.131	私	試掘	無			
144	山越二丁目	172.69	18.30	No.160	私	試掘	無			
145	安城寺町	3.72	3.20	No.12	公	意見書	-			H22-312 試掘済 意見書対応
146	道後緑台	307.37	39.00	No.55・56・57	私	試掘	無			
147	文京町	4,471.70	25.60	No.67	私	意見書	-			意見書対応
148	東本一丁目	3.00	32.80	No.83	公	意見書	-			意見書対応

表 1 平成 22 年度松山市埋蔵文化財確認調査一覧

(5)

No.	所在地	面積 (m ²)	標高 (m)	包蔵地名	調査目的	調査方法	遺跡有・無	包含層構造	遺物	備考
149	朝美二丁目	29.00	17.50	No.34	公	意見書	-			意見書対応
150	南江戸六丁目	384.00	12.20	No.35	公	試掘	無			
151	北久米町	635.00	32.10	No.124	公	試掘	無			
152	来住町	102.76	40.60	No.127	私	試掘	無			
153	桑原四丁目	118.48	39.70	No.85	私	意見書	-			H21-245 試掘 意見書対応
154	今在家二丁目	725.26	27.40	No.125	私	試掘				
155	平井町	160.00	62.60	No.152	私	意見書	-			H21-142 試掘 意見書対応
156	小坂四丁目	1,520.00	24.40	No.110	私	試掘	有	柱穴・溝・ 土坑状遺構	瓦器・ 陶生土器	
157	三町一丁目	119.57	32.10	No.85	私	意見書	-			H20-93 試掘 意見書対応
158	来住町	145.08	40.50	No.127	私	意見書	-			意見書対応
159	来住町	245.60	39.80	No.127	公	意見書	-			H21-220 試掘 意見書対応
160	北井門四丁目	925.11	23.60	No.121	私	試掘	無			
161	南久米町	101.84	43.50	No.91	私	試掘	無			
162	北斎院町	2,545.29	7.60	No.29	私	試掘	無			
163	東野五丁目	137.58	64.34	No.79	私	意見書	-			H18-106 試掘 意見書対応
164	東野五丁目	138.44	64.34	No.79	私	意見書	-			H18-106 試掘 意見書対応
165	小坂四丁目	208.49	27.40	No.113	私	試掘	無			
166	北久米町	9.05	30.10	No.124	公	意見書	-			H22-85 試掘 意見書対応
167	南久米町	167.93	34.70	No.126-1	公	意見書	-			意見書対応
168	来住町	168.44	40.50	No.127	私	意見書	-			来住町 27 次満倉跡 意見書対応
169	来住町	189.45	40.50	No.127	私	意見書	-			来住町 27 次満倉跡 意見書対応
170	朝生田町二丁目	929.00	17.90	No.109	私	試掘	無			
171	星岡一丁目	396.71	27.90	No.116	私	意見書	-			H20-212 試掘 意見書対応
172	祝谷五丁目	566.00	42.00	No.55 - 56 - 57	私	試掘	有	唐灰遺構 柱穴	土脚器 陶生土器	
173	福音寺町	835.63	22.70	No.112 - No.115	私	試掘	無			
174	福音寺町	2,669.89	24.40	No.114	私	意見書	-			H20-212 試掘 意見書対応
175	南江戸四丁目	1,002.00	10.80	No.35	私	試掘	無			
176	西石井一丁目	1,565.28	21.10	No.119	私	試掘	有	溝・柱穴、 住居跡	土脚器 陶器	
177	櫻味四丁目	142.03	39.90	No.81	私	意見書	-			H22-121 試掘 意見書対応
178	北斎院町	126.21	7.80	No.27	私	意見書	-			H20-305 試掘 意見書対応
179	中村二丁目	3.20	26.30	No.161	公	意見書	-			H20-136 試掘 意見書対応
180	西石井一丁目	92.15	20.90	No.119	公	意見書	-			H16-136 試掘 意見書対応
181	桑原五丁目	1,210.00	34.80	No.82	私	試掘	有	自然走路 柱穴	土脚器	
182	小坂二丁目	927.26	29.40	No.110	私	意見書	-			意見書対応
183	御幸二丁目	209.41	22.00	包蔵地外	公	試掘	無			
184	南江戸四丁目	270.00	12.10	No.35	公	試掘	無			
185	星岡一丁目	155.38	27.90	No.116	私	意見書	-			H22-24 試掘 意見書対応
185-2	星岡一丁目	155.38	27.90	No.116	私	意見書	-			H22-24 試掘 意見書対応
186	南江戸六丁目	2,062.03	12.20	No.35	私	試掘	無			
187	愛光町	158.67	14.40	No.34	私	試掘	無			
188	来住町	146.96	39.90	No.127	私	意見書	-			来住町 27 次満倉跡 意見書対応

表1 平成22年度松山市埋蔵文化財確認調査一覧

(6)

No.	所在地	面積 (m ²)	標高 (m)	包藏地名	調査目的	調査方法	遺 跡 有・無	包含層 構	遺物	備考
189	東住町	118.62	39.90	No.127	私	意見書	-			東住町 37 次調査済 意見書対応
190	東石井五丁目	5.20	21.10	No.119	公	意見書	-			H21-253 試掘済 意見書対応
191	朝美一丁目	136.020	14.60	No.34	私	意見書	-			H19-243 試掘済 意見書対応
192	立花六丁目	308.90	20.70	No.109	私	試掘	無			
193	平井町	236.09	47.20	No.131	私	試掘	無			
194	東垣生町	1,351.25	4.40	No.28	公	試掘	無			
195	今在家二丁目	1.40	31.10	No.125	公	意見書	-			意見書対応
196	辻町	330.98	13.90	No.34	私	試掘	無			
197	祝谷二丁目	345.40	40.20	No.55-56-57	私	試掘	無			
198	衣山三丁目	2,651.39	27.50	No.20	私	試掘	有	溝		追跡生 留痕器
199	中村二丁目	937.45	26.70	No.161	私	試掘	有	堅穴住居 柱穴	弥生土器	
200	柳味二丁目	46.00	39.80	No.81	公	意見書	-			H18-187 試掘済 意見書対応
201	北土居五丁目	274.30	24.00	No.120	私	試掘	無			
202	東住町	198.37	40.10	No.127	私	意見書	-			東住町 37 次調査済 意見書対応
203	桑原四丁目	150.37	39.70	No.85	私	意見書	-			H20-245 試掘済 意見書対応
204	文京町	1,335.70	25.60	No.67	私	意見書	-			意見書対応
205	水泥町	116.26	68.00	No.142	私	試掘	無			
206	南久米町	148.84	36.90	No.126-1	私	試掘	無			
207	立花六丁目	353.91	20.80	No.109	私	意見書	-			H17-286 試掘済 意見書対応
208	東本二丁目	417.77	31.60	No.83	私	試掘	無			
209	天山一丁目	936.00	21.20	No.112	私	試掘	無			
210	東住町	127.98	40.10	No.127	私	意見書	-			東住町 37 次調査済 意見書対応
211	東住町	127.97	40.10	No.127	私	意見書	-			東住町 37 次調査済 意見書対応
212	東住町	153.47	40.10	No.127	私	意見書	-			東住町 37 次調査済 意見書対応
213	東住町	118.52	40.10	No.127	私	意見書	-			東住町 37 次調査済 意見書対応
214	中村二丁目	410.60	28.60	No.110	私	意見書	-			H19-294 試掘済 意見書対応
215	山田町	171.90	61.40	No.55-56-57	私	試掘	無			
216	文京町	136.60	25.60	No.67	私	意見書	-			意見書対応
217	柳味三丁目	8.43	40.70	No.81	私	意見書	-			意見書対応
218	桑原五丁目	953.48	34.60	No.82	私	試掘	無			
219	桑原四丁目	198.15	39.70	No.85	私	意見書	-			H20-245 試掘済 意見書対応
220	折川町	183.91	20.20	No.109	私	試掘	無			
221	北久米町~南久米町	2.35	35.20	No.126-1	公	意見書	-			H22-70 試掘済 意見書対応
222	福音寺町	195.25	28.20	No.116	私	試掘	無			
223	東山町	239.57	8.10	No.18	私	試掘	無			
224	鷺子町	251.23	45.10	No.129	私	試掘	無			
225	鷺子町	49.28	45.10	No.129	私	試掘	無			
226	上野町	2,110.26	62.00	No.135	公	試掘	有	上堆塚 (18号墳)		
227	北久米町	376.57	34.30	No.126-2	私	試掘	無			
228	北斎院町	3.14	11.43	No.35	公	意見書	-			H10-181 試掘済 意見書対応
229	平井町	130.00	58.70	No.152	公	意見書	-			意見書対応

(7)

表 1 平成 22 年度松山市埋蔵文化財確認調査一覧

No.	所 在 地	面積 (m ²)	標高 (m)	包蔵地名	調査目的	調査方法	遺 跡 有・無	包含層 構	遺 物	備 考
230	今在家二丁目	2,027.00	30.70	No.125	私	試掘	有	柱穴 土坑状遺構	土師器 土師器	
231	文京町	1,436.70	25.60	No.67	私	意見書	-			意見書対応
232	南江戸六丁目	124.44	12.65	No.35	私	意見書	-			H21-306 試掘調査見書対応
233	道後緑台	54.54	37.60	No.55-56-57	私	試掘	無			
234	小坂二丁目	278.39	28.90	No.110	私	試掘	無			
235	南江戸六丁目	143.02	12.65	No.35	私	意見書	-			H21-306 試掘調査見書対応
235 - 2	南江戸六丁目	0.0014	12.65	No.35	私	意見書	-			H21-306 試掘調査見書対応
236	南江戸六丁目	121.69	12.65	No.35	私	意見書	-			H21-305 評議場見書対応
237	南久米町	2.70	31.40	No.126-1	公	意見書	-			H15-107 評議場見書対応
238	南江戸六丁目	198.43	12.65	No.35	私	意見書	-			H21-306 評議場見書対応
239	山西町	628.00	3.50	No.22	私	試掘	無			
240	北井門一丁目	953.20	24.10	No.121	私	試掘	無			
241	恵原町	940.66	81.50	No.164	私	試掘	無			
242	鷹子町	314.29	44.00	No.128	私	意見書	-			H19-309 評議場見書対応
243	南久米町	28.98	36.90	No.126-1	公	意見書	-			H3-71-109-94 試掘調査見書対応
244	南久米町	34.21	36.90	No.126-1	公	意見書	-			H9-94-H10-87 試掘調査見書対応
245	枝松六丁目	176.92	27.10	No.113	私	試掘	無			
246	中村二丁目	1,131.93	28.40	No.161	私	試掘	有	柱穴・土坑	土師器	
247	北斎院町	703.28	9.30	No.156	私	試掘	無			
248	南江戸六丁目	280.88	23.60	No.32	私	意見書	-			H22-112 評議場見書対応
249	太山寺町	948.00	4.90	No.173	私	試掘	無			
250	桑原一丁目	1,829.04	36.50	No.157	私	試掘	無			
251	北井門四丁目	148.77	22.40	No.121	私	意見書	-			H21-211 評議場見書対応
252	道後北代	340.00	32.30	No.55-56-57	私	試掘	無			
253	立花六丁目	4.13	20.70	No.109	公	意見書	-			H22-192 評議場見書対応
254	西石井六丁目	800.50	21.20	No.119	私	試掘	無			
255	柳味四丁目	2.98	39.90	No.81	公	意見書	-			H22-121 評議場見書対応
256	柳味四丁目	3.60	28.60	No.81	公	意見書	-			H22-214 評議場見書対応
257	安城寺町	180.00	3.10	No.12	私	試掘	無			
258	水泥町	179.78	49.60	No.131	私	試掘	無			
259	南江戸六丁目	200.54	12.65	No.35	私	意見書	-			H21-306 評議場見書対応
260	小坂二丁目	246.63	28.90	No.110	私	試掘	無			
261	郷原一丁目	145.00	-	No.168	公	試掘	無			
262	桑原四丁目	801.87	37.60	No.82	私	試掘	無			
263	南江戸五丁目	207.18	15.00	No.33	私	試掘	無			
264	鷹子町	329.71	43.50	No.128	私	試掘	無			
265	中村一丁目	119.03	29.40	No.108	私	意見書	-			H20-181 評議場見書対応
266	桑原三丁目	822.33	39.50	No.82	私	試掘	無			
267	星岡一丁目	215.38	26.50	No.122	私	試掘	無			
268	祝谷四丁目	146.67	43.30	No.55-56-57	私	試掘	無			
269	山越一丁目	165.30	18.20	No.160	私	試掘	無			

表1 平成22年度松山市埋蔵文化財確認調査一覧

(8)

No.	所在地	面積 (m ²)	標高 (m)	包藏地名	調査目的	調査方法	遺 跡 有・無	包含層 構 造	遺 物	備 考
270	南江戸六丁目	131.20	12.65	No.35	私	意見書	-			H22-305 試掘調査意見書対応
271	市坪北二丁目	100.00	12.00	包藏地外	公	試掘	無			
272	南江戸四丁目	716.81	13.40	No.35	私	意見書	-			H22-38 試掘調査意見書対応
273	南江戸四丁目	1,711.89	10.80	No.35	私	意見書	-			H22-175 試掘調査意見書対応
274	中村二丁目	3.40	26.40	No.161	公	意見書	-			H22-47 試掘調査意見書対応
275	小坂二丁目	5.10	27.90	No.110	公	意見書	-			H22-323 試掘調査意見書対応
276	道後今市	336.82	32.00	No.68	私	試掘	無			
277	北斎院町	143.28	7.80	No.27	私	意見書	-			H22-305 試掘調査意見書対応
278	谷町	165.30	15.60	No.41	私	試掘	無			
279	小坂四丁目	14.00	24.40	No.110	公	意見書	-			H22-156 試掘調査意見書対応
280	道後今市	337.51	33.60	No.55・66・57	私	試掘	無			
281	南江戸四丁目	31.87	13.40	No.35	公	意見書	-			H22-38 試掘調査意見書対応
282	清水町二丁目	129.95	23.10	No.67	私	試掘	無			
283	桑原七丁目	170.30	32.70	No.83	公	意見書	-			H22-52 外 試掘調査意見書対応
284	立花六丁目	587.83	20.20	No.109	私	試掘	無			
285	南梅本町	1,298.00	97.67	No.107	公	試掘	無			
286	久米窪田町	309.98	46.50	No.131	私	試掘	無			
287	安城寺町	1,558.40	20.80	No.12	私	試掘	無			
288	枝松六丁目	176.92	27.10	No.113	私	意見書	-			H22-245 試掘調査意見書対応
289	太山寺町	358.01	16.70	No.11	私	試掘	無			
290	北久米町	337.000	34.40	No.126-2	私	試掘	有 溝	円筒埴輪 形象埴輪		
291	北久米町	39.00	34.40	No.126-2	私	試掘	無			
292	北久米町	271.07	34.20	No.126-2	私	試掘	有 溝	弥生土器		
293	東野五丁目	2.25	58.60	No.79	公	意見書	-			H22-3-5・K2 試掘調査意見書対応
294	南土居町	331.38	38.40	No.132	私	試掘	無			
295	道後一萬	235.47	32.40	No.68	私	意見書	-			H22-289 試掘調査意見書対応
296	星岡一丁目	153.20	27.90	No.116	私	意見書	-			H22-24 試掘調査意見書対応
297	天山二丁目	75.33	20.00	No.117	私	試掘	無			
298	愛光町	153.20	14.40	No.34	私	意見書	-			H22-187 試掘調査意見書対応
299	西石井五丁目	166.87	20.40	No.119	私	試掘	無			
300	燐寺四丁目	339.67	44.70	No.88	私	試掘	無			
301	星岡一丁目	108.93	37.50	No.116・No.122	私	試掘	無			
302	星岡一丁目	326.33	-	No.116・No.122	私	試掘	-			
303	今在家二丁目	382.00	30.70	No.125	公	意見書	-			H22-91 試掘調査意見書対応
304	水泥町	168.49	49.90	No.131	私	試掘	無			
305	舞味三丁目	260.00	40.70	No.81	私	意見書	-			
306	北斎院町	290.06	7.60	No.29	私	試掘	無			
307	道後北代	820.16	32.50	No.68	私	意見書	-			H22-61 試掘調査意見書対応
308	桑原六丁目	961.56	32.80	No.83	私	試掘	有 穴 空柱量・溝	弥生土器 須恵器		
309	星岡一丁目	167.99	27.90	No.116	私	意見書	-			H22-95 試掘調査意見書対応
310	祝谷二丁目	217.23	49.70	No.55・66・57	私	試掘	無			

表 1 平成 22 年度松山市埋蔵文化財確認調査一覧

(9)

No.	所在地	面積 (m ²)	標高 (m)	包蔵地名	調査目的	調査方法	遺跡 有・無	包含層 構造	遺物	備考
311	天山二丁目	1,949.35	30.20	No.117	私	試掘	無			
312	櫛味四丁目	1,773.57	38.60	No.81	公	意見書	-			
313	桑原四丁目	208.70	-	No.82	-	-	-			申請取り消し H23.2.18
314	桑原四丁目	1,198.05	37.70	No.82	私	試掘	無			H21-211 例試掘 意見書対応
315	北井門四丁目	6.60	22.40	No.121	公	意見書	-			H21-245 例試掘 意見書対応
316	平井町	363.86	63.30	No.152	私	試掘	無			
317	平井町	429.00	63.30	No.152	私	試掘	無			
318	森松町	261.18	34.80	No.134	私	試掘	無			
319	北斎院町	901.00	7.40	No.29	私	試掘	無			
320	拓川町	184.66	20.90	No.109	私	試掘	無			
321	桑原四丁目	122.56	39.70	No.85	私	意見書	-			H21-245 例試掘 意見書対応
322	姫原一丁目	981.96	26.40	No.168	私	試掘	有	柱穴 土坑・溝	弥生土器	
323	南江戸四丁目	1,183.00	12.00	No.35	私	試掘	無			
324	久万ノ台	152.72	15.80	No.167	私	試掘	無			
325	姫原二丁目	735.29	20.00	No.168	私	試掘	無			
326	廣子町	305.05	45.90	No.129	私	試掘	無			
327	道後北代	166.64	33.00	No.55-56-57	私	試掘	無			
328	南土居町	301.58	36.70	No.132	私	試掘	無			
329	東野五丁目	2.94	51.80	No.79	公	意見書	-			H20-35 例試掘 意見書対応
330	星岡一丁目	199.99	27.90	No.116	私	意見書	-			H22-95 例試掘 意見書対応
331	星岡一丁目	170.25	27.90	No.116	私	意見書	-			H22-95 例試掘 意見書対応
332	今在家二丁目	1,498.15	30.70	No.125	私	意見書	-			H22-230 例試掘 意見書対応
333	姫原一丁目	729.43	20.10	No.168	私	試掘	無			
334	朝美二丁目	3.20	19.60	No.34	公	意見書	-			H22-77 例試掘 意見書対応
335	高岡町	364.32	6.20	No.25	私	試掘	無			
336	星岡一丁目	199.99	27.90	No.116	私	意見書	-			H22-95 例試掘 意見書対応
337	星岡一丁目	199.70	27.90	No.116	私	意見書	-			H22-95 例試掘 意見書対応
338	北斎院町	1,601.98	7.50	No.29	私	試掘	無			
339	松林六丁目	5.70	27.10	No.113	公	意見書	-			H22-245 例試掘 意見書対応
340	一番町三丁目	120.00	44.40	No.74	公	意見書	-			
341	北土居五丁目	1,785	24.00	No.120	公	意見書	-			H22-230 例試掘 意見書対応
342	桑原六丁目	961.55	32.80	No.83	私	意見書	-			H22-308 例試掘 意見書対応
343	市坪南三丁目	1,990.00	12.80	包蔵地外	公	試掘	無			
344	星岡一丁目	199.62	27.90	No.116	私	意見書	-			H22-95 例試掘 意見書対応
345	来住町	935.00	39.50	No.127	私	試掘	無			
346	北斎院町	142.94	9.50	No.156	私	試掘	無			
347	清水町二丁目	132.66	23.10	No.67	私	意見書	-			H22-282 例試掘 意見書対応
348	星岡一丁目	195.86	27.90	No.116	私	意見書	-			H22-95 例試掘 意見書対応
349	椎現町	430.74	40.00	No.170-3	私	意見書	-			H22-99 例試掘 意見書対応
350	平田町	121.71	16.60	No.40	私	意見書	-			H20-260 例試掘 意見書対応

表2 平成22年度本格調査一覧

通路番号	遺跡名	所在地	調査目的	時代	主な遺構・遺物等	本格計量面積 (m ²)	屋外調査面積	通路番号
265.5B	「地図西海岸北久木の奥ノ瀬遺跡」	古川北二丁目 272番3の一部 外	緊急 発生-古墳、柱穴 瓦	唐、土坑、柱穴 灰陶器、土器、須恵器、陶磁器、石器	約154	H22. 3.16 ~ H22. 6.30	395.5B	
266.5	「地図西海岸北久木の奥ノ瀬遺跡」	古川北二丁目 271番3の一部	緊急 発生-古墳、 柱穴 灰陶器、土器、須恵器、石器	唐、土坑、柱穴 灰陶器、土器、須恵器、石器	約168	H22. 6. 4 ~ H22. 6.30	396.6	
338	北入米通路 8次調査	北入米町 433番2、434番1、434番2 各部	緊急 古墳	鍵孔、室町、網立柱脚物、土坑、鐵、柱穴 白石	約171	H22. 5.10 ~ H22. 7. 9	538	
539	北井門通路 5次調査	北井門三丁目 368番6の一部	緊急 古墳	室町-後 平安 灰陶器、土器、須恵器、石器、青銅、近世陶器	約126	H22. 5.17 ~ H22. 6.16	539	
540	宋住町 38次調査	宋住町 846番+850番の各一部	緊急 古墳	後 平安 灰陶器、土器、須恵器、石器、青銅、近世陶器	約225	H22. 5.20 ~ H22. 8.13	540	
541	大森ヶ台通路 12次調査	南江戸六丁目 1302番3の一部	緊急 後 平安 灰陶器、土器、須恵器、石器、ガラス玉	後 平安 灰陶器、土器、須恵器、石器、ガラス玉	約330	H22. 8. 2 ~ H22. 9.16	541	
542	清水町通路	清水町二丁目 20番16、20番25 各一部	緊急 後 平安 灰陶器、土器、須恵器、石器、ガラス玉	後 平安 灰陶器、土器、須恵器、石器、ガラス玉	約77.5	H22. 8.16 ~ H22. 9.15	542	
543	松山城三之丸跡 15次調査	城之内(市営駒場跡地北西部)	緊急 古墳	豊石、東石、井戸、廻転土坑、橋、瓦敷土坑 陶磁器、瓦、漆器、木製品、調製品、調製品	約320	H22. 9. 1 ~ H23. 3.28	543	
544	丘町通路 3次調査	丘町 41番1、44番1の各一部	緊急 後 平安 灰陶器、土器、須恵器、石器、柱穴、鐵、水田、竹筒、不明遺物 漆器	後 平安 灰陶器、土器、須恵器、石器、柱穴、鐵、水田、竹筒、不明遺物 漆器	約450	H22.10. 1 ~ H22.11.26	544	
545	塩ノ口通路 11次調査	小畠西丁目 260番の一部	緊急 古墳	井戸、竹筒、不明遺物 灰陶器	約68	H22.10.12 ~ H22.11.1	545	
546	東野五丁目通路 9次調査	東野五丁目 898番114-115の各一部	緊急 後 平安 灰陶器、土器、須恵器、石器、木製品、様子	井戸 灰陶器、張生土器、須恵器、石器	約144	H22.11.22 ~ H22.12.30	546	
547	屋因通路 3次調査	屋因一丁目 602番1の一部	緊急 後 平安 灰陶器、土器、須恵器、石器、木製品、樣子	井戸 灰陶器、張生土器、須恵器、石器	約138	H22.12. 1 ~ H23. 1. 7	547	
548	西石井通路 5次調査	内石井一丁目 79番1・80番1 各一部	緊急 後 平安 灰陶器、土器、須恵器、石器、柱穴、溝 漆器、須恵器、灰陶器、石器、鐵、瓦、鐵、水桶、鐵、瓦、鐵	井戸 灰陶器、土器、須恵器、石器、柱穴、溝 漆器、須恵器、灰陶器、石器、鐵、瓦、鐵、水桶、鐵、瓦、鐵	約725	H23. 1.17 ~ H23. 4.16	548	
549	衣山西ノ岡古墳	衣山三丁目 641番、642番、647番 1-2-3の各一部	緊急 後 平安 灰陶器、土器、須恵器、石器	井戸 灰陶器、土器、須恵器、石器	約136	H23. 3. 1 ~ H23. 4.15	549	

市有公園試掘調査（市内遺跡詳細分布調査）

試掘調査の目的と経緯 松山市では、「周知の埋蔵文化財包蔵地」変更のための見直し作業を進めている。松山地区（旧松山市域）の包蔵地内においては、これまでの埋蔵文化財発掘調査及び試掘調査によって多くの情報が得られている。しかしながら、松山地区の包蔵地外区及び北条・中島地区では、埋蔵文化財の遺跡の発掘調査事例が少なく、包蔵地を変更するための十分な情報が得られていない。これにより松山市教育委員会事務局文化財課（以下、文化財課）では国庫補助事業「市内遺跡発掘調査事業」の詳細分布調査として、平成18年度から平成22年度にかけて包蔵地外の市有公園を対象とした試掘調査を実施することとなった。現地調査は文化財課から委託された財團法人松山市生涯学習振興財團埋蔵文化財センター（当時。現在、財團法人松山市文化・スポーツ振興財團埋蔵文化財センター。）が文化財課指導の下、また、松山市都市整備部公園緑地課及び各公園管理協力会の協力を得て実施した。

方 法 調査方法はトレント調査による。トレントは1箇所につき、1～3本を設定した。規模は、長さ2～3m、幅1～1.5mとし、重機による掘削・埋め戻しを行った。

一覧表について 件数は当該年度に実施した調査件数。面積は試掘調査を実施した時点の面積。

平成18年度 市有公園試掘調査実施表

件数	地区名	公園名称	所在地	遺構の有無	遺物の有無	面積 (m ²)
1	久米・小野	北久米七区公園	北久米町646 他13筆	無	無	2,382.00
2		日尾公園	南久米町1710-2 他3筆	無	無	3,152.00
3		東住公園	東住町983-3 他2筆	無	無	2,932.00
4		北原田公園	久米原田町938-1 他5筆	無	無	1,613.00
5		向井公園	北梅本町甲2142-3 他7筆	無	有	1,693.34
6		小野谷公園	北梅本町甲2720 他2筆	無	無	1,975.00
7		北梅本小山公園	北梅本町甲2472-1 他3筆	無	無	2,476.00

平成19年度 市有公園試掘調査実施表

件数	地区名	公園名称	所在地	遺構の有無	遺物の有無	面積 (m ²)
1	石井・浮名・久米	佛公園	居相4丁目274-4	無	無	1,039.81
2		北土居公園	北土居町319-2 他7筆	無	有	1,772.91
3		明船公園	森松町725-4	無	無	163.00
4		南土居公園	南土居町239-1	無	無	1,696.00
5		土居公園	土居町1028-1 他2筆	無	無	1,715.00
6		白山の杜公園	北井門1丁目94-3 他4筆	無	無	2,030.00
7		たかい公園	高井町1101-1 他4筆	無	無	1,743.26

平成 20 年度 市有公園試掘調査実施表

件数	地区名	公園名称	所在地	遺構の有無	遺物の有無	面積 (m ²)
1	宮前・味生・生石	東山公園	東山 4111 番 12	無	無	1,290.68
2		祓川公園	祓川 2 丁目 2065 番 86	無	無	1,135.14
3		山西公園	山西町 909 番	無	有	1,195.10
4		飯岡公園	別府町 538 番 3	無	無	2,019.57
5		津田公園	北吉田院町 1106 番	無	無	1,748.76
6		北吉田公園	北吉田町 1203 番 16	無	無	3,096.82
7		高岡中央公園	高岡町 582 番 5	無	無	1,096.19
8		高岡第一公園	高岡町 1126 番 2	無	無	2,377.97

平成 21 年度 市有公園試掘調査実施表

件数	地区名	公園名称	所在地	遺構の有無	遺物の有無	面積 (m ²)
1	東原・坂本	上野町今市公園	上野町甲 1434 番 2	無	無	1,921.90
2		政友公園	東方町甲 2258 番 1	無	無	3,037.37
3		恵原公園	恵原町甲 445 番 1	無	有	2,120.04
4		上野町中郷公園	上野町甲 504 番 4	無	有	1,693.65
5		東方中央公園	東方町甲 1481 番 1	無	無	1,732.96
6	さくら・生石・余戸	南斎院公園	南斎院町 232 番 3	無	有	1,208.72
7		鶴ヶ丘公園	南吉田町 527 番 3	無	無	497.43
8		余戸東竹の宮公園	余戸東五丁目 299 番 5	無	有	1,500.00
9		余戸西さくら公園	余戸西二丁目 2279 番 1	無	有	2,248.05
10		富久公園	富久町 302 番 5	無	有	2,238.16
11		南吉田中央公園(西)	南吉田町 1366 番	無	有	2,793.89
12		南吉田中央公園(東)	南吉田町 1366 番	無	有	2,580.75
13	和気・堀江	太山寺カシの木公園	太山寺町 2294 番 3	無	有	241.39
14		堀江東公園	堀江町甲 1466 番	無	有	2,272.00
15		堀江中央公園	堀江町甲 1559 番 3	無	有	2,562.19
16		椎現公園	椎現町甲 162 番 1	有	有	1,670.00
17		松尾公園	福島町乙 842 番	有	無	1,500.00
18		内宮公園	内宮町甲 61 番 4	無	無	1,198.00
19		和気公園	和気町一丁目 97 番 1	無	有	3,155.00
20	瀬見・伊台・恵山・久枝みどり	谷町公園	谷町町内	無	無	1,800.00
21		安城寺西公園	安城寺町地内	有	有	1,400.00
22		西長戸東公園	西長戸町 151 番地 隅	無	無	2,400.00
23		吉藤公園	吉藤二丁目 15 番 3	無	有	800.00
24		姫原西公園	姫原二丁目 392 番 4	有	有	1,200.00
25		太郎丸公園	問屋町地内	無	無	1,000.00
26		伊台本村公園	上伊台町地内	無	無	1,300.00
27		山越公園	山越五丁目地内	無	無	3,100.00
28	味酒・新玉・清水・雄馬	高峰公園	山越六丁目地内	無	無	3,200.00
29		南味酒公園	味酒町一丁目 11	無	有	1,700.00
30		萱町公園	萱町五丁目 10-1	無	有	1,400.00
31		木原町公園	木原町三丁目 4-3	有	有	1,100.00
32		日分公園	山越一丁目 531-4	有	有	1,300.00
33		愛光公園	愛光町 395 番 1	無	無	1,400.00
34		新玉公園	三番町六丁目 4-21 隅	有	有	1,400.00
35		雄馬土狹公園	土狹 83 番地 2 外	無	無	1,000.00
36		幸町公園	千舟町七丁目 6-7	有	有	1,200.00
37		小堀公園	小堀六丁目地内	無	無	2,500.00

平成 22 年度 市有公園試掘調査実施表

件数	地区名	公園名称	所在地	遺構の有無	遺物の有無	面積 (m ²)
1	道後・素麿・八坂・湯山・桑原	ルガーデン公園	持田町一丁目 155-8	無	有	102.30
2		中村公園	中村三丁目 7-36	無	無	630.14
3		八坂公園	三番町一丁目 3-3	無	無	141.39
4		神前公園	満辺町甲 437-4	無	無	2309.96
5		満辺公園	満辺町甲 721-2	無	無	1848.54
6		八幡公園	満辺町 711	無	無	3114.42
7		湯山公園	食場町甲 216 番 4 他	無	無	1691.97
8		畠寺公園	畠寺一丁目 508 番 1 他	無	有	1912.40
9		ひがしの北公園	東野三丁目 278 番 1 他	無	有	1920.52
10	桑原・石井	三種公園	三町三丁目 169 番 30 外	無	無	326.70
11		三町三角公園	三町三丁目 85 番 2	有	無	273.76
12		天山公園	天山町 130-2 他	無	有	1400.05
13		西石井公園	西石井町 325-1 他	無	有	2487.10
14		北川公園	古川北一丁目 135-1	無	有	1565.53
15		星岡園地第2公園	星岡町 560 番 41	無	有	257.07
16	由良・河野・栗井	門田公園	門田町 290 番 2	無	無	2548.90
17		由良公園	由良町 1032 番 3 他	無	無	1605.75
18		ありのきニイタケン緑地	河野中須賀 221 番 18	無	有	102.00
19		泉庭公園	鹿峰 136 番 2	無	無	128.00
20		小川実緑地	小川甲 110 番 15	無	無	227.00
21		久保公園	久保 399 番地 1	無	無	1954.00
22		グリーンハイツ緑地	磯河内甲 88 番 50	無	無	289.65
23		河野公園	片山甲 228 番 3	無	無	2484.00
24		光洋台白緑地 (B)	光洋台 7 番 58	無	無	2790.00
25		高橋緑地	苞木甲 175 番 23	無	無	325.00
26		常呂みんなの公園	常呂甲 126 番 4	無	有	330.00
27		夏目山地緑地	夏目甲 24 番 2	無	有	589.00
28		和田ニイタケン緑地	和田甲 200 番 9	無	無	230.00
29	河野・北条・正岡・難波・浅海・立岩	明日の公園	府中 516 番	無	無	298.72
30		新開公園	北条辻 961 番 1	無	無	1974.00
31		新開緑地	北条辻 637 番 27	無	無	120.00
32		中通みんなの広場公園	中通甲 303-1 外 5 番	無	有	1302.00
33		東町通公園	北条辻 1443 番 外 2 番	無	無	2659.19
34		正岡桜尾公園	中西外 686 番 1	無	無	2289.00
35		味曾公園	浅海原甲 279-1 外 3 番	無	無	1739.00
36		柳原末広第一公園	柳原 901 番地	無	無	2250.00
37		小山田公園	小山田甲 331-1 外 1 番	無	有	1044.00
38		尾儀原公園	尾儀原甲 49-3 外 1 番	無	有	671.00

北条地区踏査（市内遺跡詳細分布調査）

所在地	松山市善応寺・横谷周辺
期間	平成 21 年 12 月 18 日～平成 22 年 3 月 31 日
	平成 23 年 2 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日
面積	善応寺地区 1.81km ² の内一部 横田に地区 6.25km ² の内一部
原因	市内遺跡詳細分布調査
担当	栗田茂敏、高尾和長、武正良浩



図 1 調査地位置図

試掘調査の目的と経緯 現在松山市では、「周知の埋蔵文化財包蔵地」の見直し作業を進めている。そのため松山市全域において遺跡情報の取得に努めている。しかしながら松山地区の包蔵地外域、北条・中島地区では、埋蔵文化財調査事例が少なくデータ不足と言わざるを得ない。中でも北条地区は合併後、急速に都市化が進み、開発による埋蔵文化財の破壊が危惧されている。特に善応寺周辺は中世河野氏に所縁の深い土地柄であり、寺院に関係する地名（ホノギ）も多く残っており、地下には大伽藍と謂われた善応寺や河野氏の居館である土居館の遺構が眠っている可能性が指摘されている。

松山市教育委員会事務局文化財課（以下、文化財課）は情報取得の手始めとして善応寺周辺における踏査を平成 21 年度と平成 22 年度の後半に実施した。踏査は文化財課指導の下、風早文化研究会、善応寺自治会、横谷自治会の協力を得て、財団法人松山市文化・スポーツ振興財團埋蔵文化財センターが行った。

踏査の方法 本対象地内で最も多い土地利用形態は、棚田状に整備された田畠であるが、一部放置された荒れ地も見受けられる。次に多いのは既存建物（宅地造成）である。踏査は基本的に畦・擁壁等を徒歩で通行し、地番が付された田畠別に土器・石器等の採集を行った。土器等は、洗浄・乾燥後に地番別（田畠別）の総重量を計測した。なお、既存建物、道路（アスファルト・コンクリート）及び宅地造成（土盛り）されている箇所については踏査対象外とした（不可）。また、放置林、雑草深い荒れ地、田畠に散布された裁断薬等で現時点では踏査困難である箇所があった（未踏査）。

踏査の結果 採集した遺物の多くが実測出来ない小片であり、時代時期の特定が難しいと思われるが、対象地内で実施された発掘調査の出土資料及び北条ふるさと館に収蔵され、周辺から出土したとされる遺物や残されている地名（ホノギ）とのつき合わせ等、整理分析作業を継続的に行い、少しでも多くの遺跡情報を得たいと考えている。



平成 22 年度 松山市埋蔵文化財本格調査位置図

(S = 1 : 8000)

III 平成 22 年度
出土物整理・保存処理事業

平成 22 年度出土物整理の概要

当埋蔵文化財センターでは、近年の発掘調査の整理作業と並行して、過去の調査資料の整理作業も行っている。今年度は特に、収蔵庫の収納スペースを確保する事を目的とし、報告書が刊行された遺跡出土遺物の再収納・整理と、保存処理を必要とする資料への対応を重点項目とした。

1. 遺 物

金属製遺物：保存処理は基本的に当センターで行うが、特殊な資料やX線撮影は外部委託している。今年度の重要資料の外部委託は鉄刀5点（大池東2・5号墳、畠寺竹ヶ谷9号墳、鷹子1号墳、久万ノ台1号墳出土）及び、轡3点（久万ノ台1・3号墳、影浦谷1号墳出土）を株式会社文化財ユニオンに委託した。また、重要遺物である朝日谷2号墳出土 斜縁二神二獸鏡、若草町遺跡出土鏡片の樹脂含浸、再処理を、京都造形芸術大学内田俊秀教授の保存処理指導のもと行った。

植物性遺物：木製品や種実は自然科学分析を外部委託し、保存処理は当センターで行っている。今年度の自然科学分析外部委託は、花粉分析（大峰ヶ台遺跡11次調査）と、土器胎土分析（樽味四反地遺跡20次調査）を株式会社古環境研究所に依頼した。

動物遺骸体：土からの取り出し、洗浄や保護処理は当センターで行い、人骨の鑑定、獣種同定は外部委託している。今年度の鑑定、同定の外部委託はしていない。

土器・石器：主に報告書が刊行される遺跡の出土遺物について、洗浄、注記、接合・復元、実測、報告書用遺物写真撮りを行っている。また、収蔵庫整理では、報告書の刊行された遺跡資料を主体に選別作業をし、収納を行う。特に、展示や類例調査等で使用頻度の高い資料については、収蔵一覧を作成し、特別収蔵庫に一括保管した。

2. 写 真

ネガ：35mm判と6×7判は、注記や台帳作成作業が終わり次第、写真整理室の所定の場所に収納する。4×5判は写真担当者が一括で整理、収納する。

データ：教育普及用など、保存目的でないものや、多機関への貸し出しなどはデジタルデータ化した写真が主になっている。デジタルカメラでの撮影の他、フィルムをスキャンして要望に応じたデータを作成している。

3. 実測図・日誌・報告書原図

遺構測量図、遺物実測図、作業日誌、報告書原図・版下は収蔵庫の所定の場所に保管する。

1. 出土物整理

(1) 遺物実測・整理・収蔵・図面整理作業

出土遺物は報告書作成計画に準じて、実測分、良品、崩部片に仕分けをして、順次遺物実測、実測図のトレース作業を行っている。また、遺構測量図面も縮分、合成図作成、トレース作業を行っている。今年度は特に、収蔵庫の収蔵スペースを確保するため、既に報告書が刊行された遺跡の収蔵遺物の再収納作業も行った。以下作業を行った遺跡名を記す。

表1 遺物実測・整理・収蔵・図面整理作業

遺跡 No	遺 跡 名	作 業 内 容	備 考
88	南久米片廻り遺跡	遺物実測・整理・収蔵・図面整理	23年度刊行予定
141	久米庄田森元遺跡	遺物実測・整理・収蔵・図面整理	23年度刊行予定
352	五楽遺跡2次調査	遺物実測・整理・収蔵・図面整理	23年度刊行予定

(2) 遺物写真・現像・整理作業

本年度に報告書が刊行される遺跡について、掲載遺物の写真撮影、現像、版組を行っている。また、過去の調査のネガの整理、台帳作成のほか、リバーサルフィルムの再収納作業も行い、収納スペースの確保を行った。以下作業を行った報告書名を記す。

表2 遺物写真・現像・整理作業

報告書 No	報 告 書 名	所 取 遺 跡 数	備 考
	年報22	20	22年度刊行
148	久米庄田古屋敷遺跡	1	22年度刊行
149	史跡久米官衙遺跡群調査報告書5	4	22年度刊行
150	国庫補助市内遺跡発掘調査報告書	3	22年度刊行
151	国庫補助市内遺跡発掘調査報告書	2	22年度刊行
152	柳味立派遺跡4次調査・柳味高木遺跡15次調査	2	22年度刊行
153	市道中村桑原線道路改良工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書3	10	22年度刊行

(3) 土器洗浄・注記・接合・復元作業

仕分け作業の終了した土器や連報展等の展示会に展示する土器などは順次接合、石膏にて復元、復元部分の着色作業を行っている。また、収蔵庫の収納スペースを確保する事を目的とし、報告書が刊行された遺跡出土遺物の再収納作業も行っている。以下作業を行った遺跡名を記す。

表3 遺物接合・復元作業

遺跡No	遺跡名	点数	天箱数	調査年度	刊行物
66	三味線山古墳		17	昭和56年	報告書未
173	南久米沖台B遺跡	1		平成元年	松山市文化財調査報告書 第30集
192	道後今市遺跡7次調査	4	7	平成元年	松山市文化財調査報告書 第150集
266	東野お茶屋台遺跡9次調査	1		平成8年	松山市文化財調査報告書 第62集
395 5-A	古川遺跡5次調査		3	平成21年	松山市埋蔵文化財調査年報22
395 5-B	古川遺跡6次調査		2	平成21年	松山市埋蔵文化財調査年報23
405 7-A	中村松田遺跡5次調査		10	平成20年	松山市文化財調査報告書 第153集
405 7-B	中村松田遺跡6次調査		3	平成20年	松山市文化財調査報告書 第153集
502	椿味高木遺跡15次調査	3		平成19年	松山市文化財調査報告書 第152集
514	筋違Q遺跡	5		平成20年	松山市埋蔵文化財調査年報21
531	松山城三之丸跡13次調査	4		平成21年	松山市埋蔵文化財調査年報22
532	久米高畠遺跡73次調査	5		平成21年	松山市埋蔵文化財調査年報22
533	椿味四反地遺跡21次調査		20	平成21年	松山市埋蔵文化財調査年報22
541	大峰ヶ台遺跡12次調査	1		平成22年	松山市埋蔵文化財調査年報23
544	辻町遺跡3次調査	19		平成22年	松山市埋蔵文化財調査年報23
545	釜ノ口遺跡11次調査	10		平成22年	松山市埋蔵文化財調査年報23

表4 土器取納作業

遺跡No	遺跡名	取納数	再取納数	調査年度	刊行物
4	松ヶ谷古墳	16	12	S47	松山市文化財調査報告書 第6集
17	大峰ヶ台遺跡1次調査	8	5	S50	松山市文化財調査報告書 第48集
22	北斎院遺跡	8	4	S50	松山市文化財調査報告書 第102集
30	鳥越遺跡	12	7	S51	松山市文化財調査報告書 第80集
41	津田中構内遺跡1次調査	78	43	S51	松山市文化財調査報告書 第80集
62	鶴が咲遺跡 I	39	32	S54～57	松山市文化財調査報告書 第116集
62	鶴が咲遺跡 II	45	27	S54～57	松山市文化財調査報告書 第124集
71	王神ノ木古墳	5	3	S57	松山市文化財調査報告書 第21集
81	斎院烏山遺跡	27	15	S59	松山市文化財調査報告書 第43集
90	津田中構内遺跡2次調査	10	3	S60	松山市文化財調査報告書 第80集
102	大峰ヶ台遺跡3次調査	37	28	S61	松山市文化財調査報告書 第110集
105	大洞遺跡	83	46	S62	松山市文化財調査報告書 第77集
110	北斎院地内遺跡1次調査	13	7	S63	松山市文化財調査報告書 第43集
111	南江戸桑田遺跡	1	1	S63	松山市文化財調査報告書 第102集

2. 保存処理

保存処理室では主に木製品の保存処理（PEG含浸処理）、金属製品の保存処理（減圧樹脂含浸）を行っており、必要に応じて現場に出向き、遺構・遺物の取り上げ、土層の剥ぎ取り作業も行っている。

(山本)

1. 木製品の保存処理

PEG（ポリエチレンゴリコール）含浸処理を行っている。このPEG含浸法は、木製品中の水分をPEGに置き換える方法で、20%の水溶液に木製品を浸し、漸次、濃度を高めていき最終段階では100%濃度のPEG溶液をしみこませることになる。この処理は1～15年位を要する。

2. 金属製品の保存処理

前処理（脱水・脱塩・安定化処理）を行い、順次クリーニング（付着しているゴミ・土壤・サビ等の除去）、減圧樹脂含浸を行っている。また、処理の終了した遺物は、収納システム（三菱ガス科学・RPシステム）により収納後、特別収蔵庫に保管している。以下、処理を行った遺跡名と遺物点数を下表に記す。

表1 平成22年度 金属製品保存処理遺跡名一覧

遺跡No	遺跡名	点数	作業工程	刊行物
14	中村2丁目遺跡	3	処理済・特別収蔵庫保管	松山市文化財調査報告書第17集
59	東山古墳群1次調査	4	処理済・処理室保管	松山市文化財調査報告書第15集
107	舟ヶ谷向山遺跡	4	処理済・特別収蔵庫保管	未報告（松山市埋蔵文化財調査年報Ⅱ）
110	北斎院地内遺跡1次	5	処理済・特別収蔵庫保管	松山市文化財調査報告書第43集
185	座拝坂遺跡	13	処理済・特別収蔵庫保管	松山市文化財調査報告書第36集
262	来住庵寺22次調査	3	処理済・特別収蔵庫保管	未報告（松山市埋蔵文化財調査年報Ⅳ）
342	五郎兵衛谷7号墳	49	処理済・特別収蔵庫保管	未報告（松山市埋蔵文化財調査年報12）
354	来住町道路9次調査	4	処理済・処理室保管	未報告
372	来住町道路10次調査	7	処理済・処理室保管	未報告（松山市埋蔵文化財調査年報13）
380	久米高畠遺跡49次調査	5	処理済・特別収蔵庫保管	未報告（松山市埋蔵文化財調査年報13）
386	来住町道路12次調査	3	処理済・特別収蔵庫保管	未報告（松山市埋蔵文化財調査年報14）
395.1-A	西石井遺跡1次調査	19	処理済・処理室保管	松山市文化財調査報告書第112集
402	博味高木遺跡6次調査	49	処理済・特別収蔵庫保管	未報告（松山市埋蔵文化財調査年報15）
405.5-B	小坂遺跡3次調査	18	処理済・特別収蔵庫保管	松山市文化財調査報告書第153集
416	来住庵寺30次調査	5	処理済・特別収蔵庫保管	未報告（松山市埋蔵文化財調査年報16）
420	北久米道路3次調査	3	処理済・特別収蔵庫保管	松山市文化財調査報告書第98集
428	久米高畠遺跡61次調査	5	処理済・特別収蔵庫保管	未報告（松山市埋蔵文化財調査年報17）
454	博味四反地遺跡13次調査	9	処理済・特別収蔵庫保管	未報告（松山市埋蔵文化財調査年報18）
463	松山城東郭跡	35	処理済・特別収蔵庫保管	未報告（松山市埋蔵文化財調査年報18）
478	博味四反地遺跡16次調査	5	処理済・特別収蔵庫保管	松山市文化財調査報告書第133集
487	博味四反地17次調査	4	処理済・特別収蔵庫保管	松山市文化財調査報告書第139集
寄13	南ヶ丘	18	処理済・処理室保管	未報告
	その他20遺跡	32	処理済・処理室保管	

3. 動物遺骸体の保存処理

人骨、獣骨とも大部分のものが、土とともに出土した状態で搬入される。処理室ではこの余分な土を、竹べら・竹串・針先・ピンセットなどを用いて、徐々に取り除いて骨の取り出しを行っている。脆い状態のものはアクリル系合成樹脂を塗布し、乾燥、硬化させてから少しづつ土を取り除き、現れた部分にまた樹脂を塗る。この繰り返しを行って取り出した骨は、最後に樹脂溶液に浸し漬けして全体（内部まで）を強化し保護する。

表2 平成22年度 動物遺骸体保存処理遺跡名一覧

遺跡No	遺跡名	種類	点数	刊行物
405-7-B	中村松田遺跡6次調査	獣骨	1	松山市文化財調査報告書第153集

4. 遺構・遺物の取り上げ作業

発掘調査で検出される遺物は腐食し、脆弱化しているためそのまま取り上げることが困難なものがある。また、ほとんどの調査の場合、発掘した遺構を現場で保存できない。このような場合に遺構・遺物の取り上げを行う。遺物が小さい場合は簡易な方法で行い（骨を土ごと取り上げること、年報11、保存処理事業I-3参照）、遺物が大きく重量が増す場合は発泡ウレタン樹脂を用いて対象物全体を固めて取り上げる（年報X、保存処理事業I-3参照）。この発泡ウレタン樹脂での梱包は従来使用していた石膏やコンクリートでの梱包より軽く仕上がり、搬出、運搬の作業が軽減される。室内に搬入した後、時間をかけて精査することによって、発掘期間中に屋外で調査する以上の成果を期待できることも多い。

5. 土層の剥ぎ取り転写

転写面にエポキシ系樹脂を塗り、樹脂の補強のためガーゼなどで裏打ちを行い、樹脂が硬化後転写面より剥ぎ取る。剥ぎ取った土層は、パネル仕上げにして展示、保管する。この土層の剥ぎ取りは、発掘後も室内で実物をあらゆる角度から精査できる効果的な記録保存法ともなる。

参考文献 1～5 奈良国立文化財研究所埋蔵文化財センター「埋蔵文化財ニュース 16・24・28・31」

IV 平成 22 年度
普 及 啓 発 事 業

平成 22 年度の普及啓発事業

当埋蔵文化財センターは、松山市内における遺跡の発掘調査を行うとともに、出土遺物や記録資料などを整理・保管している。発掘調査終了後は、隨時現地説明会を開催するとともに発掘調査報告書を刊行することにより、広く一般に公開している。

また、付属の考古館は、地域文化の発展・向上並びに調査研究活動の振興を図ることを目的として設置されたものであり、展示会、講演会、体験学習セミナーを開催するなど、市民一人ひとりの生涯学習を支援しながら、埋蔵文化財保護思想の普及啓発に努めている。平成 22 年度は下記の各種事業を実施した。

- | | | | |
|-------------|------------|------------|------------|
| 1. 展示活動 | 2. 教育普及活動 | 3. 収集・保管活動 | 4. 広報・出版活動 |
| 5. 資料の貸出・調査 | 6. 職員研修・会議 | | |

更に、普及啓発機能の更なる強化を図るため、平成 20 年度から 3 カ年の計画で体験学習教材や広報資料、防火設備、展示機器、視聴覚機器等の充実・整備を実施している。平成 22 年度は常設展示室の一部をリニューアルし、「葉佐池古墳 2 号石室の横穴式石室」を実物大で復元し、出土土器の土器パズル等を作成した。

一方、埋蔵文化財センターに隣接して設置されている文化財情報館は、松山市内で出土した文化財資料を整理・保管し、その活用を図るとともに市民に開かれた歴史学習の場としての充実を図り、埋蔵文化財センター及び考古館と一体となって埋蔵文化財保護施設として有機的な活用を図ることを目的としている。

1. 展示活動（表1）

常設展示室は、「海を媒介とした文化交流の中継地点としての伊予文化の独自性と、そこに生きた人々の姿」を解明し、「見る」「聞く」「触れる」「考える」を展示の基本コンセプトとした立体的な展示を心がけている。展示品は、松山平野で出土した考古資料約 500 点である。

また、当年度の新しい企画は 2 件で、(8・9) 財団法人松山市文化・スポーツ振興財団設立記念事業・松山島博覧会関連事業「忽那諸島・歴史探訪」と、(7) (財) 愛媛県埋蔵文化財調査センターとの共同事業である『発掘調査速報展』を実施した。

常設展示室に隣接した特別展示室では、期間を限定し開催する展示会として(1)埋蔵文化財センター事業報告展、(2) 四国地区埋蔵文化財センター巡回展、(10) 地域展、(11) 国指定史跡答申緊急企画、(12) 企画展を開催した。その他(3) 特別展示室での展示会を紹介する写真展を展示期間にあわせて松山市役所 1 階ロビーで年 5 回、(4・5・6) 考古館ロビーにてミニ企画のロビー展を年 3 回開催した。

(1) 埋蔵文化財センター事業報告展 「考古館・楽しかった 2009」（表1-1）

この展示会は、埋蔵文化財センター（考古館）が 2009 年（平成 21 度）に実施した展示会・出前教室・古代体験教室の各事業を紹介するもので、古代体験教室で製作した作品と、その製作の様子を写真パネル（約 30 点）にして展示し、1,293 人が見学する。

(2) 第 2 回 四国地区埋蔵文化財センター巡回展「続・発掘へんろ—四国の弥生時代—」（表1-2）

この展示会は、四国四県の埋蔵文化財センター 5 団体が合同で開催する巡回展である。5 団体が近年、発掘調査して出土した遺物を持ち寄り、今までに蓄積された情報を提供・交換することによって、観覧者の方々に埋蔵文化財の重要性を認識していただこうというものである。当年度は、四国の弥生時代を取り上げ、四国出土の土器・石器等約 150 点を展示し、3,012 人が見学する。

(3) 松山市考古館写真展（表 1 - 3）

この展示会は、考古館で開催する各展示会の案内を兼ねて、松山市役所 1 階ロビーにおいて遺跡・遺物を写真パネルや解説パネルで紹介するものである。当年度は 5 回開催した。

(4) 松山市考古館ロビー展（表 1 - 4・5・6）

この展示会は、考古館のロビーにて 3 回開催、大連古代ハスや古代米の育成の様子を写真パネルで紹介するとともに、辻町遺跡の出土品を展示しての発掘情報速報を行った。

(5) 発掘調査速報展「掘ったぞな松山 2010」（表 1 - 7 写真 2）

この展示会は、当年度から始める新しい企画で、財団法人愛媛県埋蔵文化財調査センターとの合同事業として、松山市内の遺跡出土品を約 200 点と写真パネルを展示し、2,163 人が見学する。

(6) 財団法人松山市文化・スポーツ振興財団設立記念事業・

松山島博覧会関連事業「忽那諸島・歴史探訪」（表 1 - 8・9 写真 4 ~ 6）

特別企画「東京国立博物館里帰り展」を松山市考古館特別展示室と松山市中島総合文化センターで開催し、東京国立博物館借用品を含む約 30 点を展示し、2,306 人が見学する。松山市中島総合文化センターでは忽那諸島出土の考古資料約 50 点を展示し、3,339 人が見学する「発見・忽那諸島の歴史展」を開催する。

(7) 地域展「小野の歴史」（表 1 - 10 写真 1）

この展示会は、葉佐池古墳のある小野地域の歴史を市民に広く知っていただくことを目的に出土品約 80 点を展示し、1,455 人が見学する。

(8) 国指定史跡答申緊急企画「葉佐池古墳」「葉佐池古墳写真パネル展」（表 1 - 11）

この展示会は、葉佐池古墳が国指定史跡に答申されたことを受けて、急きょ企画し実施したもので、写真パネル等約 20 点を展示し、1,710 人が見学する。

(9) 企画展「まつやまの勾玉」（表 1 - 12）

この展示会は、松山市が収蔵している勾玉 69 点と共に資料を展示し、1,952 人が見学する。

2. 教育普及活動（表 2 ~ 8）

教育普及活動としては、職員の資質向上を目的とした調査研究会と、市民を対象に埋蔵文化財保護思想の普及啓発を目的とした講演会・シンポジウム・体験学習セミナー・考古学講座・バズツアーナなどを実施した。

(1) 調査研究会

発掘現場における調査方法や報告書作成のために各分野での第一人者を招聘し、分析・指導をいただくとともに、職員の資質向上をめざした講義を実施した。今年度は内田秀俊氏（京都造形芸術大学）と橋本輝彦氏（桜井市立埋蔵文化財センター）に指導いただいた。

(2) 考古学講座・講演会等（表2 写真3・6）

当年度の「わかりやすい考古学講座」は「松山の古墳時代」をテーマとし、同時代の松山市内の出土遺物や跡などを解説する講義を月1回計10回で、計649人が参加する。各展示会に伴う展示解説会は5回、講演会は6回、報告会は2回、シンポジウムは1回、歴史講座は5回で、月1回のエントランスホールでのロビー筝コンサートは12回実施し、計2,006人が参加する。

(3) 体験教室（表3 写真11・12）

古代体験教室等は、古代の物作りを体験することから、古代人の苦労や知恵を学ぶことを目的として、「石を磨いて勾玉作り」、「古代衣装・ペンドント作り・火おこし体験」、「合金でミニ銅鐸・銅鏡作り」、「合金で銅鏡作り」、「石膏でミニ銅鐸・銅鏡・分銅形土製作り」、「ガラス勾玉作り」、「夏休み企画「なりきり古代人」」等を計48回実施し、1,846人が参加する。

(4) 遺跡見学会（表4 写真5・7）

「わかりやすい考古学講座」では貸切りバスによる遺跡見学会を2回（126人）実施し、「忽那諸島歴史ツアー」では貸切りフェリーによる島巡りツアーを1回（236人）開催し、計362人が参加する。

(5) 体験学習（表5 写真8）

延べ106団体、計4,051人が来館され、常設展示室や収蔵庫等の施設を見学するとともに、火おこし体験などを行った。

(6) 現地説明会（表6）

遺跡の発掘調査の現地見学を通して、市民が埋蔵文化財に対する興味や関心をより一層持つてもらうために開催するものである。当年度は、4ヶ所の遺跡において現地説明会を実施し、計472人が見学する。

(7) 職場体験（表7 写真9）

当センターでは、中学校や高校で教育の一環として実施されている「職場体験学習」を受託し、当年度は3校（計27人）の生徒を受け入れ、埋蔵文化財の発掘調査業務や屋内整理業務等を体験学習する。また、インターンシップ実習で東雲女子大学から1名を受け入れた。

(8) 出前考古学講座（表8 写真13～15）

「総合的な学習の時間」、「選択教科社会科の授業」、「文化祭」等の利用では、各学校からの要請を受けて、学校や公民館に赴き出前考古学教室を実施した。当年度は130件、計8,291人が受講する。

(9) 博物館学芸員実習

平成6年度から博物館学芸員資格の取得を希望する学生に対し、学芸員実習を行っている。当年度は、8～9月の期間に1名（広島大学文学部4回生）を受け入れ、屋外実習と屋内実習を実施した。屋内実習では、展示実習（展示解説・来館者案内）、体験講座の実習（火おこし体験・石製勾玉の製作の指導方法）、展示道具の整理などをカリキュラムとした。

3. 収集・保管活動

(1) 大連古代ハスの育成

平成10年4月に松山市農業指導センターから古代ハスの株を分けていただいた。この古代ハ

スは、平成8年1月に中国大連市の観光訪問団が表敬訪問で松山を訪れた際に、大連市観光局長の張宏安氏から大連市で出土した1千年前のバスの種子を松山市に寄贈していただいたもので、農業指導センターが育成していたものである。当年度は、80輪以上が開花し、多くの市民の見学を得た。

4. 広報・出版活動（表9・10）

当センターでは、考古館主催の展示会・講演会などを開催するに先立ち、多くの観覧者を募るためにポスターやチラシ等を発行（16件）し、発掘調査の成果を公開する発掘調査報告書（7冊）を刊行している。研究者はもとより市民の方々においても、これらの出版物を大いに活用していただくことで埋蔵文化財保護の普及啓発に役立つことを期待している。

5. 資料の貸出・調査（表11・12）

当センターでは、各博物館や教育委員会主催事業への出展や、研究者からの資料調査の要望などに応じるべく、可能な限りの資料の貸出（29件）や調査（26件）に対して協力を実行している。

6. 職員研修・会議（表13）

当センターでは、独立行政法人奈良文化財研究所で実施されている発掘技術者研修や文化庁主催の学芸員研修等、各種研修や会議に参加している。こうした研修や会議には積極的に参加することにより、職員の資質向上と業務の円滑な推進を図っている。当年度の主な研修には3件4名が参加した。

7. 考古館月別入館者数調（表14）

表1 展示会一覧

No.	展示会名	会期	会場	観覧者数 （人）
1	埋蔵文化財センター事業報告展 「考古船・乗しかった2009」	平成22年4月1日(木)～4月25日(日)	ロビー	1,293
2	第2回四国地区埋蔵文化財センター巡回展 「続・発掘へんろ～四国の弥生時代～」	平成22年4月29日(木)～6月27日(日)	特別展示室	3,012
3	松山市考古館 写真展	①平成22年5月11日(火)～5月21日(金) ② 7月13日(火)～7月23日(金) ③ 9月22日(水)～10月1日(金) ④ 11月2日(火)～11月12日(金) 平成23年1月18日(火)～1月28日(金)	松山市役所本館	不明 <small>(カウントしていない)</small>
4	ロビー展「大津古代港の育成と展示会」	平成22年6月1日(火)～平成23年3月13日(日)	ロビー	13,633
5	ロビー展「古代米の育成と展示会」	平成22年12月1日(木)～平成23年3月31日(日)	ロビー	5,093
6	ロビー展「菊樹情報展」	平成22年12月1日(木)～平成23年3月13日(日)	ロビー	5,060
7	発掘調査連絡展「翻ったやな松山2010」	平成22年7月10日(土)～8月31日(火)	特別展示室	2,363
8	財團法人松山市文化・スポーツ振興財团設立記念事業・ 松山島埋蔵文化財事業「志都諸島・歴史探訪」「 発見・志都諸島の歴史展」	平成22年8月1日(日)～10月31日(日)	中島総合文化センター	3,339
9	財團法人松山市文化・スポーツ振興財团設立記念事業・ 松山島埋蔵文化財事業「志都諸島・歴史探訪」「 特別企画「東京国立博物館里帰り展」」	①平成22年9月4日(土)～9月12日(日) ②平成22年9月15日(水)～10月17日(日)	中島会場の中島総合文化センター 松山島会場松山市考古館 特別展示室	(964) 2,306 (1,322)
10	地域展「小野の歴史」	平成22年11月21日(日)～平成23年1月16日(日)	特別展示室	1,455
11	国指定史跡吉田急水道「堀佐池古墳」 「堀佐池古墳写真バトル展」	平成22年11月21日(日)～平成23年1月16日(日)	ロビー	1,710
12	企画展「まつやまの幻玉」	平成23年2月13日(日)～平成23年3月13日(日)	特別展示室 会場別 合計	1,952 ロビー 26,822 中島総合文化センター 4,323 総合計 41,049

表2 教育普及活動一覽（考古學講座・講演会等）

表3 教育普及活動一覽（体験教室）

No.	事業名	日時	会場	参加者数 (人)
1	石を磨いて勾玉作り 古代体験教室	①平成22年4月24日(土)		(45)
		② 5月22日(土)		(36)
		③ 6月26日(土)		(43)
		④ 7月24日(土)		(95)
		⑤ 8月28日(土)		(61)
		⑥ 8月29日(日)	考古館 講堂	(36)
		⑦ 9月25日(土)		(33)
		⑧ 10月23日(土)		(19)
		⑨ 11月27日(土)		(20)
		⑩ 12月25日(土)		(21)
		⑪平成23年1月22日(土)		(13)
		⑫ 2月26日(土)		(104)
	古代衣装、ペンダント作り、火おこし体験	① 5月1日(土)	考古館 講堂	(15)
		② 7月17日(土)		(22)
		③ 8月8日(日)		(95)

表3 教育普及活動一覧（体験教室）

No.	事業名	日時	会場	参加者数 (人)
1	合金でミニ鋼錆・銅鏡・銅鏡作り	① 5月29日(金) ② 5月29日(土) ③ 7月22日(木) ④ 9月18日(土) ⑤ 11月20日(土) ⑥ 12月18日(土)	考古館 演習室	25
		① 7月30日(金) ② 7月31日(土) ③ 8月1日(日) ④ 10月30日(土)		
		① 6月12日(土) ② 12月18日(土)		
		夏休み企画「なりきり古代人」		
		8月3日(火)～8日(日)	考古館 ロビー	6日間 84
		① 4月(26日間) ② 5月(26日間) ③ 6月(26日間) ④ 7月(26日間) ⑤ 8月(26日間) ⑥ 9月(25日間) ⑦ 10月(27日間) ⑧ 11月(25日間) ⑨ 12月(25日間) 平成23年1月(25日間) 2月(25日間) 3月(12日間)		
	火おこし体験（個人）	① 4月(26日間) ② 5月(26日間) ③ 6月(26日間) ④ 7月(26日間) ⑤ 8月(26日間) ⑥ 9月(25日間) ⑦ 10月(27日間) ⑧ 11月(25日間) ⑨ 12月(25日間) 平成23年1月(25日間) 2月(25日間) 3月(12日間)	考古館 屋外	643
		① 4月(26日間) ② 5月(26日間) ③ 6月(26日間) ④ 7月(26日間) ⑤ 8月(26日間) ⑥ 9月(25日間) ⑦ 10月(27日間) ⑧ 11月(25日間) ⑨ 12月(25日間) 平成23年1月(25日間) 2月(25日間) 3月(12日間)		
		① 4月(26日間) ② 5月(26日間) ③ 6月(26日間) ④ 7月(26日間) ⑤ 8月(26日間) ⑥ 9月(25日間) ⑦ 10月(27日間) ⑧ 11月(25日間) ⑨ 12月(25日間) 平成23年1月(25日間) 2月(25日間) 3月(12日間)		
2	子ども勾玉体验教室	平成23年2月19日(土)	考古館 演習室	110
3	大人の石勾玉教室	平成23年3月6日(土)	考古館 演習室	23
4	大人のガラス勾玉教室	平成23年3月11日(金)	考古館 演習室・屋外	23
合計				48回 1,846

表4 遺跡見学会

No.	学校名・団体名	日時	内容	参加者数 (人)
1	わかりやすい考古学講座「松山の古墳時代」遺跡見学会（歴史バッファー）①	平成22年12月5日(日) 9時30分～17時00分	・上野原遺跡・斐佐佐古墳・駿場塙ヶ崎窯址 ・種塙原古墳・八ツ塙群集古墳	59 (59)
2	わかりやすい考古学講座「松山の古墳時代」遺跡見学会（歴史バッファー）②	平成23年3月13日(日) 9時30分～17時00分	・那志歴史資料館・妙見山古墳・北あふるきと館	67 (67)
3	志都原島歴史ツアー「海から見る・歴史の足跡」	平成22年9月12日(日)	・陸月島・中島・二神島・怒和島	236
			合計	3回 362

表5 教育普及活動一覧（体験学習）

No.	学校名・団体名	学年	日時	内容	参加者数 (人)
1	デイサービスふるさと	一	平成22年4月1日(木)	展示見学・船内案内	12
2	デイサービスふるさと	一	4月2日(金)	展示見学・船内案内	26
3	愛媛新聞カルチャースクール	一	4月10日(土)	展示見学	11
4	松山市立第三小学校	6年生	4月20日(火)	船内案内・火おこし体験	97
5	松山市立株生小学校	6年生	4月22日(木)	船内案内・火おこし体験	106
6	松山首学校	一	4月23日(金)	船内案内	15
7	松山市立珠酒小学校	6年生	4月30日(金)	船内案内・火おこし体験	185
8	松山市立宮前小学校	6年生	5月7日(金)	船内案内・火おこし体験	101
9	松山市立新小学校	6年生	5月7日(金)	船内案内・火おこし体験	87
10	愛媛新聞カルチャースクール	一	5月8日(土)	展示見学	10
11	愛媛大学附属生	一	5月13日(木)	船内案内	18
12	文化財めぐり（八坂合同サロン）	一	5月14日(金)	展示見学・船内案内	39
13	伊予銀行従業員組合	一	5月16日(日)	船内案内・火おこし体験・毬玉作り	27
14	文化財めぐり（星岡ふれあいサロン）	一	5月18日(火)	展示見学・船内案内	37
15	文化財めぐり（西条市飯岡文化財愛護会）	一	5月19日(水)	展示見学・船内案内	45
16	松山市立布引小学校	6年生	5月21日(金)	展示見学・船内案内	177
17	私立新田高等学校	1年生	5月21日(金)	展示見学	123
18	松山市文化めぐり	一	5月23日(日)	展示見学・船内案内	37
19	松山市立小野小学校	6年生	5月27日(木)	船内案内・火おこし体験	163
20	松山市立株生第二小学校	3年生	6月3日(木)	展示見学・船内案内	27
21	デイホームひがしの	一	6月8日(火)	展示見学	18

表5 教育普及活動一覧（体験学習）

(2)

No.	学校名・団体名	学年	日時	内容	参加者数 (人)
22	愛媛新聞カルチャースクール	—	6月12日(土)	展示見学	10
23	連合みどり会	—	6月17日(木)	館内案内・ハス見学	42
24	朝美・辻町老人会	—	6月22日(火)	展示見学	20
25	若草老人デイサービス	—	7月1日(木)	館内案内・ハス見学	19
26	若草老人デイサービス	—	7月2日(金)	館内案内・ハス見学	18
27	若草老人デイサービス	—	7月6日(火)	館内案内・ハス見学	17
28	若草老人デイサービス	—	7月7日(水)	館内案内・ハス見学	20
29	コマドリ会	—	7月9日(金)	館内案内・ハス見学	4
30	愛媛新聞カルチャースクール	—	7月10日(土)	展示見学	8
31	新日本婦人の会松山支部	—	7月15日(木)	館内案内	9
32	かたかくの会	—	7月15日(木)	展示見学	6
33	八幡浜市民委員	—	7月17日(土)	展示見学・館内案内	18
34	小学校教科主任会	—	7月21日(木)	展示見学・火おこし体験	51
35	松山市小学校事務主任会	—	7月22日(木)	展示見学・館内案内	85
36	伊予市公会堂	—	7月22日(木)	台金で廻縄作り	2
37	小学校道徳主任会	—	7月23日(金)	展示見学・館内案内	46
38	松山市文化財めぐり	—	7月23日(金)	展示見学・館内案内	42
39	松山市立小学校外国語教諭会	—	7月26日(月)	展示見学・館内案内	81
40	フォースタッキズ	—	7月28日(水)	石膏で二重脚・鏡鏡・分銅形土器作り	13
41	デイサービスアーテナ	—	8月12日(木)	展示見学・館内案内	11
42	デイサービスケアフル竹原	—	8月12日(木)	展示見学・館内案内	14
43	愛媛県歴史文化博物館	—	8月18日(水)	展示見学・館内案内	15
44	ボーラー	—	8月19日(木)	展示見学・館内案内	16
45	今治市朝倉古墳美術ふるさと館	—	8月21日(土)	展示見学・館内案内	33
46	松山市文化財めぐり	—	9月7日(火)	展示見学・館内案内	36
47	愛媛新聞カルチャースクール	—	9月11日(土)	展示見学	8
48	今治精華幼稚園	—	9月15日(木)	勾玉作り・展示見学	12
49	西条精華幼稚園	—	9月19日(月)	展示見学・館内案内	16
50	北条ふるさと館	—	9月25日(木)	勾玉作り	30
51	船山南ケヤセンターやすよ風	—	9月28日(火)	展示見学・古代衣装・火おこし体験	11
52	松山市立島南中学校	2年生	10月6日(水)	職場体験打ち合わせ	2
53	今治市立鳥生小学校	6年生	10月7日(木)	館内案内・火おこし体験	105
54	文化財めぐり(サンミドリ)	—	10月8日(金)	館内案内	36
55	愛媛新聞カルチャースクール	—	10月9日(土)	展示見学	6
56	私立聖魔院等学校教諭会	—	10月13日(水)	展示見学・館内案内	17
57	文化財めぐり(伊予の櫻人会)	—	10月14日(木)	館内案内	39
58	久万高原町立久万小学校	4年生	10月19日(火)	展示見学・古代衣装・火おこし体験	36
59	文化財めぐり(南愛光クラブ)	—	10月19日(火)	館内案内	37
60	松山市立北島南中学校	2年生	10月26日(火)	職場体験	2
61	松山市立島南中学校	2年生	10月27日(水)	職場体験	2
62	東温市立高谷小学校	1~6年生	10月27日(火)	館内案内・火おこし体験	62
63	今治市立海小学校	6年生	10月28日(水)	館内案内	35
64	今治市立宮百小学校	6年生	10月28日(水)	館内案内・火おこし体験	57
65	文化財めぐり(富士栄クラブ)	—	10月29日(木)	館内案内	29
66	大洲市立津津小学校	5~6年生	11月2日(火)	館内案内・火おこし体験	56
67	愛媛県立松山東高校通話制	—	11月7日(日)	館内案内・勾玉作り	44
68	松山市立中島小学校	5~6年生	11月9日(火)	館内案内・火おこし体験	45
69	松山市立井手めぐり	—	11月9日(火)	館内案内	38
70	愛媛県立松江北高等学校	1年生	11月10日(水)	職場体験学習・展示見学	8
71	私立新青雲中学校	1年生	11月12日(金)	館内案内・火おこし体験・勾玉作り	93
72	福角の里	—	11月13日(土)	展示見学・館内案内	13
73	愛媛新聞カルチャースクール	—	11月13日(土)	展示見学	8
74	日本考古学会	—	11月14日(日)	展示見学・館内案内	4
75	綾音寺市文化財保護協会	—	11月16日(火)	展示見学・館内案内	42
76	松山市立鶴新中学校	1年生	11月16日(火)	社会科学習	9
77	松山市立鶴新中学校	2年生	11月16日(火)	職場体験学習	6
78	愛媛県立松山北高等学校	1年生	11月17日(水)	職場体験学習	9
79	愛媛大学留学生	—	11月17日(水)	館内案内・火おこし体験	20
80	こまどり会	—	11月19日(金)	展示見学	5
81	コスモス松山支部	—	11月21日(日)	展示見学・館内案内	12
82	こどものいのち保育園	—	11月26日(金)	展示見学・古代衣装	25
83	福角の里	—	11月27日(土)	展示見学・館内案内	14
84	中四国瓦房瓦磚埴研究会	—	12月4日(土)	展示見学・館内案内	56
85	愛媛大学	—	12月4日(土)	展示見学・館内案内	22
86	中四国瓦房瓦磚埴研究会	—	12月5日(日)	展示見学・館内案内	48
87	愛媛新聞カルチャースクール	—	12月11日(土)	展示見学・館内案内	29
88	おもしろ理科教室	—	12月11日(土)	展示見学	9
89	おもしろ理科教室	—	12月18日(土)	展示見学・館内案内	41

表5 教育普及活動一覧（体験学習）

(3)

No.	学校名・団体名	学年	日時	内容	参加者数 (人)
90	都市環境学習センター	—	12月19日(日)	草木染め	16
91	岡山朝鮮初中級学校	—	平成23年1月15日(土)	館内案内・火おこし体験	18
92	梅本の里	—	1月15日(土)	館内案内	9
93	梅本の里	—	1月15日(土)	館内案内	26
94	俳句鑑賞花信会	—	1月30日(日)	展示見学	72
95	たかん句会	—	2月9日(水)	展示見学	6
96	第一高等学園	—	2月19日(土)	館内案内・火おこし体験・勾玉作り	6
97	都市環境学習センター	—	2月19日(土)	火おこし体験	21
98	東温市立北吉井小学校	5年生	2月24日(木)	展示見学・火おこし体験	94
99	松山市立さくら小学校	5年生	3月2日(水)	館内案内・火おこし体験	189
100	松山市立素麿小学校	5年生	3月3日(木)	館内案内・火おこし体験	105
101	東温市立元上小学校	5年生	3月3日(木)	館内案内・火おこし体験	80
102	砥部市立砥部小学校	6年生	3月3日(木)	館内案内・火おこし体験	61
103	松山市立河野小学校	6年生	3月4日(金)	館内案内・火おこし体験	54
104	縦句会	—	3月6日(日)	展示見学	8
105	松山市立豆島小学校	5年生	3月8日(水)	館内案内・火おこし体験	123
106	松山市立藤崎中学校	—	3月9日(水)	館内案内・火おこし体験・勾玉作り	8
					合計 106件 4051

表6 教育普及活動一覧（現地説明会）

No.	道跡名	日時	道跡の主な概要	見学者数 (人)
1	古町道跡 6・7次調査	平成22年6月26日(土) 10:30～12:00	弥生時代溝渠	60
2	大蔵ヶ谷道跡 12次調査	平成22年9月11日(土) 9:00～13:00	弥生時代溝・柱穴、古墳時代溝・柱穴、中世溝、堤	50
3	辻町道跡 3次調査	平成22年11月23日(水) 13:00～15:00	弥生時代溝、鍛冶台時代集落(孤立建物、井戸、土坑)	62
4	葦佐遺跡古墳史跡指定答申見学会	平成22年12月4日(土) 9:00～15:00	6世紀の古墳	300
				合計 4件 472

表7 教育普及活動一覧（職場体験）

No.	学校名	学年	日時	内容	参加者数 (人)
1	東芸女子大学	4年生	平成22年9月3日(金) 9:00～16:00	インターンシップ	1
2	松山市立北条南中学校	2年生	平成22年10月26日(火) 10月27日(水) 9:00～15:00	職場体験学習	2
3	松山市立藤崎中学校	2年生	平成22年11月16日(火) 10:00～16:00	職場体験学習	6
4	愛媛県立松山北高等学校	1年生	平成22年11月10日(水) 11月17日(水) 14:00～15:30	職場体験学習	8
				合計 4校6件	28

表8 教育普及活動一覧（出前考古学講座）

(1)

No.	学校名・団体名	学年	日時	内容	参加者数 (人)
1	三津原児童クラブ	—	平成22年4月14日(水)	パンダント作り	11
		6年生	平成22年4月16日(金)	講義・火おこし体験・塗作り	109
			① 5月13日(火)		20
			② 5月20日(火)		20
			③ 5月27日(火)		20
			④ 6月10日(木)		20
			⑤ 6月17日(木)		20
			⑥ 6月24日(木)		20
			⑦ 9月30日(木)		18
			⑧ 10月21日(火)		18
			⑨ 10月28日(火)		18
			⑩ 11月25日(火)		18
			⑪ 12月9日(火)		19
			⑫ 平成23年1月20日(火)		20
			⑬ 1月27日(火)		20
			⑭ 2月17日(木)		20
			⑮ 2月24日(木)		20
			⑯ 3月10日(木)		20
2	松山市立瀬江小学校	4～6年生		クラブ活動(はりえ歴史クラブ)	

表8 教育普及活動一覧（出前考古学講座）

No.	学校名・団体名	学年	日時	内容	(2) 参加者数 (人)
3 松山市立みどり小学校		6年生	5月 6 日 (木)	講義	124
			5月 7 日 (金)	火おこし体験	124
			① 平成22年4月22日 (木)		27
			② 5月3日 (木)		24
			③ 5月27日 (木)		24
			④ 6月10日 (木)		24
			⑤ 6月17日 (木)		24
			⑥ 6月24日 (木)		24
			⑦ 7月 8 日 (木)		24
			⑧ 9月30日 (木)		26
		4～6年生	10月 14 日 (木)		26
			⑨ 10月 21 日 (木)	クラブ活動（みどり歴史クラブ）	26
			⑩ 10月 28 日 (木)		26
			⑪ 11月 18 日 (木)		26
			⑫ 11月 25 日 (木)		25
			⑬ 12月 16 日 (木)		26
			⑭ 平成23年1月20日 (木)		26
			⑮ 1月 28 日 (金)		26
			⑯ 2月 10 日 (木)		26
			⑰ 2月 21 日 (木)		26
			⑲ 3月 3 日 (木)		26
4 松山市立味酒小学校		6年生	① 4月 23 日 (金)	総合的な学習	119
			② 4月 26 日 (月)	総合的な学習	59
			③ 5月 26 日 (水)	総合的な学習	119
			④ 5月 27 日 (木)	総合的な学習	59
			⑤ 6月 2 日 (水)	講義	178
			⑥ 6月 4 日 (金)	授業	178
			⑦ 6月 8 日 (火)	体験学習	178
			⑧ 6月 10 日 (木)	土器作り	30
			⑨ 6月 16 日 (水)	土器作り	72
			⑩ 6月 18 日 (金)	土器作り	72
			⑪ 7月 6 日 (火)	学年会音楽発表会	178
			⑫ 7月 8 日 (木)	土器焼き	89
			⑬ 7月 9 日 (金)	土器焼き	89
			⑭ 7月 27 日 (木)	土器の授業	5
5 松山市立畠町小学校		6年生	① 4月 16 日 (金)	講義	41
			② 5月 14 日 (金)	火おこし体験・塗作り	40
			③ 5月 21 日 (金)	勾玉作り	56
6 松山市総合コミュニティセンター こども館		—	5月 3 日 (月)	勾玉作り	36
7 松山市立佐原小学校	6年生	5月 6 日 (木)	講義	86	
8 松山市立佐原小学校	5年生	5月 18 日 (火)	火おこし体験（於：野外活動センター）	76	
9 松山市立生石小学校		6年生	① 5月 20 日 (木)	講義	170
			② 5月 21 日 (金)	火おこし体験	170
			③ 6月 9 日 (水)	講義	170
			④ 6月 15 日 (火)	火おこし体験・塗作り	136
			⑤ 6月 17 日 (木)	火おこし体験・塗作り	34
10 北条ふるさと館		—	① 5月 22 日 (土)		35
			② 6月 26 日 (土)		45
			③ 7月 17 日 (土)		28
			④ 8月 21 日 (土)	歴史体験教室	30
			⑤ 10月 23 日 (土)		30
			⑥ 11月 20 日 (土)		20
			⑦ 12月 25 日 (土)		26
11 小野公民館		—	⑧ 平成23年1月22日 (土)		26
			① 5月 23 日 (日)	古墳見学	53
12 松山市立石井小学校		6年生	② 8月 4 日 (水)	勾玉作り	72
			③ 平成22年6月 1 日 (火)	講義	157
13 松山市立浮穴小学校		6年生	④ 6月 2 日 (水)	火おこし体験	157
			⑤ 6月 3 日 (木)	講義・火おこし・塗作り	104
14 愛媛県立北条高等学校		2年生	⑥ 6月 4 日 (金)	勾玉作り	104
			⑦ 6月 10 日 (木)	講義	30
15 松山市立素潜小学校		6年生	⑧ 6月 15 日 (火)	土器作り	104
			⑨ 10月 6 日 (木)	土器焼き・準備	20
			⑩ 10月 8 日 (金)	土器焼き	105
16 古物あすなろ会		—	⑪ 6月 16 日 (水)	勾玉作り	30
17 松山市立葉井小学校PTA	4年生	—	⑫ 6月 19 日 (土)	勾玉作り	50
18 星の子クラブ		—	⑬ 6月 26 日 (土)	火おこし体験・現地道路	20
19 稲生公民館		—	⑭ 7月 9 日 (金)	校区の歴史とミニ土器作り	30
			⑮ 8月 25 日 (水)	土器作り	16

表8 教育普及活動一覧（出前考古学講座）

No.	学校名・団体名	学年	日時	内容	参加者数 (人)
20	松山市立福音小学校	6年生	7月13日(火) ① 7月15日(木) 勾玉作り	講義・火おこし体験	115 7
21	私立新田高等学校	3年生	② 7月16日(金) 勾玉作り		7
			③ 平成23年3月10日(木) 勾玉作り		28
			④ 3月11日(金) 勾玉作り		28
			7月15日(木) 勾玉作り		28
22	松山市立種生第二小学校P.T.A	3年生	7月18日(月) 勾玉作り	火おこし体験・土器作り	130
23	鷹飛公民館	—	7月20日(火) 勾玉作り	火おこし体験・塗り絵	40
24	古川史跡会	—	7月20日(火) 演説「松山の歴史」		69
25	由良公民館	—	① 7月28日(水) 勾玉作り ② 8月11日(水) 合金作り	火おこし体験	20 20
26	みどり児童クラブ	—	7月28日(水) ふんどり君ぬりえ・ペンダント		45
27	石井東児童クラブ	—	7月30日(金) みどり君ぬりえ・ペンダント		60
28	みどり小瓶子ふれあいキャンプ	—	7月31日(土) 校区の土器・土器作り・火おこし		40
29	雄鶴公民館	—	8月4日(水) 勾玉作り		37
30	北条城址自然学校ボレボレ	—	8月7日(土) 勾玉作り	火おこし体験(野外活動センター)	30
31	愛媛県牛津科学習センター	—	8月8日(日) ふんどり君ぬりえ・ペンダント・土器バズル		68
32	余土公民館	—	8月9日(月) 勾玉作り		50
33	久枝児童クラブ	—	8月12日(木) ふんどり君ぬりえ・ペンダント・土器バズル		45
34	松山市野外活動センター	—	① 8月17日(火) 火おこし体験 ② 10月24日(日) ふんどり君ぬりえ・ペンダント作成(野外まつり)	火おこし体験	14 194
35	味牛第二児童クラブ	—	8月18日(水) ふんどり君ぬりえ・ペンダント・土器バズル		57
36	浮穴児童クラブ	—	8月20日(金) ふんどり君ぬりえ・ペンダント・土器バズル		57
37	ちばらじ児童クラブ	—	8月24日(火) 勾玉作り・古代衣装・創世記		30
38	まなづむむ校園団	—	8月24日(火) 銅鏡・古代事の解説と実演		60
39	高岡小瀬風見童クラブ	—	8月25日(水) ふんどり君ぬりえ・ペンダント・土器バズル		40
40	クボリ児童クラブ	—	8月30日(木) ふんどり君ぬりえ・ペンダント・土器バズル		37
41	八幡堀少年教育部会	—	8月29日(日) 勾玉作り		50
42	中島総合文化センター	—	9月4日(土) シンボジウム「無那諸島の歴史を探る」		304
43	中島総合文化センター	—	9月4日(土) 勾玉作り・古代衣装・火おこし体験		54
44	松山市立小野中学校	1年生	① 9月22日(水) 講義・遺物実見		170
		1年生	② 10月1日(金) 遺物めぐらし		170
		1～3年生	③ 11月3日(水) 文化祭・小野地区の展示・古代衣装		140
45	松山市立種生小学校	1～6年生	10月8日(金) 生物地図の歴史・講義(味生まつり)		673
46	松山市立雄新中学校	1～3年生	10月31日(日) 文化祭(勾玉作り)		22
47	松山市立東中学校	1～3年生	11月2日(水) 文化祭(勾玉作り)		22
48	松山市立久谷中学校	1～3年生	11月3日(水) 文化祭(勾玉作り)		32
49	松山市立北中学校	1～3年生	11月3日(水) 文化祭(勾玉作り)		34
50	松山市立津田中学校	1～3年生	11月3日(水) 文化祭(勾玉作り)		32
51	松山市立西中学校	1～3年生	11月13日(土) 文化祭(勾玉作り)		41
52	松山市立河野小学校PTA	—	11月14日(日) 火おこし体験		72
53	松山市立久米小学校	6年生	11月26日(金) 講義		150
54	丸山公民会	—	12月11日(土) 勾玉作り		32
55	久枝児童クラブ	—	平成23年3月6日(日) 火おこし		22
					合計 55回体 130件 8291

表9 考古館出版物一覧（ポスター・チラシ等）

(1)

No.	出版物名	発行日	対象	版型・質	部数	
1	統・発掘へんろ展 ポスター チラシ	平成22年5月	一般	B4 A4 1頁 2頁	500枚 4000枚	
2	統・発掘へんろ展 解説会① 解説会②	レジュメ +	平成22年4月29日 + 5月8日	聴講者	A4 A4 4頁 6頁	100部 100部
3	統・発掘へんろ展 講演会① 講演会②	レジュメ +	平成22年5月23日 + 6月19日	聴講者	A4 A3 6頁 4頁	100部 100部
4	考古学講座①	レジュメ	平成22年5月15日	B4	8頁	100部
	*	②	*	A4	10頁	100部
	*	③	*	A4	8頁	100部
	*	④	*	A4	5頁	100部
	*	⑤	*	A4	6頁	100部
	*	⑥	*	A4	7頁	100部
	*	⑦	*	A4	8頁	100部
	*	⑧	*	A4	5頁	100部
	*	⑨	*	A4	10頁	100部
	*	⑩	*	A4	10頁	100部

表9 考古館出版物一覧（ポスター・チラシ等）

(2)

No.	出版物名	発行日	対象	版型・賞	部数	
5	発掘調査発報展「掘ったぞな松山2010」 ポスター チラシ	平成22年7月	一般	B2 B2 1頁 2頁	550枚 50,000枚	
6	発掘調査発報展「掘ったぞな松山2010」 報告会① 報告会② 講演会	レジュメ * * 平成22年7月10日 * 7月31日 * 8月21日	聴講者	B4 B4 A3 10頁 8頁 2頁	100部 100部 100部	
7	松山島博覧会「忽那諸島・歴史探訪」 ポスター チラシ パンフレット	平成22年8月	一般	B2 A4 A4 1頁 2頁 8頁	500枚 40,000枚 3000部	
8	松山島博覧会「忽那諸島・歴史探訪」 シンボジウム資料	平成22年9月4日	聴講者(中島総合文化センター)	A4 35頁	350部	
9	松山島博覧会「忽那諸島・歴史探訪」 歴史講座① 歴史講座② 歴史講座③ 歴史講座④ 歴史講座⑤	レジュメ * * * * 平成22年9月19日 * 9月26日 * 10月3日 * 10月10日 * 10月17日	聴講者	A4 (A33頁)(A41頁) A3 A4 A4 2頁 3頁 1頁 7頁	100部 100部 100部 100部 100部	
10	地域展「小野の歴史」 ポスター チラシ	平成22年11月	一般	B2 B5 1頁 2頁	500枚 40,000枚	
11	緊急企画「集落古跡」 講演会レジュメ 現地公開	平成22年11月23日 * 12月4日	聴講者	A3 A4 5頁 3頁	100部 100部	
12	地域展「小野の歴史」 解説会① 解説会② 講演会	レジュメ * * 平成22年11月21日 * 12月11日 平成23年1月8日	聴講者	A4 (B48頁)(A48頁) A4 12頁 8頁	100部 100部 100部	
13	考古学講座歴史バスター①	レジュメ	平成22年12月5日	聴講者・一般	A4 11頁	100部
14	企画展「松山の勾玉」 ポスター チラシ	平成23年2月	一般	B2 A4 1頁 2頁	500枚 40,000枚	
15	企画展「松山の勾玉」 解説会 講演会	レジュメ * 平成23年2月13日 * 2月27日	聴講者	A4 A4 3頁 10頁	100部 100部	
16	考古学講座歴史バスター②	レジュメ	平成23年3月13日	聴講者・一般	A3 A4 2頁 6頁	100部 100部

表10 出版物一覧（発掘調査報告書）

No.	報告書名	発行日	対象	版型・賞	冊数
1	松山市文化財調査報告書 第148集 「久米雲田古墳敷石跡」	平成23年3月31日	一般	A4 146頁	500冊
2	松山市文化財調査報告書 第149集 「史跡久米官衙道跡群調査企画書5」	平成23年3月31日	一般	A4 202頁	300冊
3	松山市文化財調査報告書 第150集 「祝谷堀内道路2次調査・道後今市道路11次調査」	平成23年3月31日	一般	A4 168頁	300冊
4	松山市文化財調査報告書 第151集 「博多西反地道路19次・20次調査」	平成23年3月31日	一般	A4 80頁	300冊
5	松山市文化財調査報告書 第152集 「博多北反地道路4次調査・博多木造跡15次調査」	平成23年3月31日	一般	A4 130頁	500冊
6	松山市文化財調査報告書 第153集 「東本造跡9次・10次調査・小阪造跡1次~6次調査・中村松田造跡5次・6次調査」	平成23年3月31日	一般	A4 438頁	500冊
7	松山市埋蔵文化財調査年報第22(平成21年度)	平成22年12月28日	一般	A4 72頁	500冊

表 11-1 資料貸出一覧（考古資料）

No.	貸出資料名	点数	貸出・利用目的	貸出・利用期間	貸出先
1	分離陶土製品ほか	25点	常設展示室において使用のため	平成22年4月1日～平成27年3月31日	松山市教育委員会 子規記念博物館
2	福音小学校構内遺跡出土土器ほか	5点	社会科の授業で使用するため	平成22年4月17日～4月30日	松山市立福音小学校
3	宮前川遺跡出土土器・復元古衣代表装ほか	7点	授業で使用するため	平成22年4月17日～4月21日	松山市立宮前小学校
4	松山城二之丸跡の大井戸出土金貨・解説パネル	6点	坂の上の雲ミュージアム3階展示室において展示するため	平成22年4月29日～平成23年2月28日	坂の上の雲ミュージアム
5	古照道跡出土土器	14点	「中世人の考古学」に展示するため	平成22年7月1日～9月17日	(財)愛媛県埋蔵文化財調査センター
6	久米庭田森元道跡出土土器ほか	8点	愛媛大学の講義で使用するため	平成22年7月13日～8月13日	愛媛大学
7	番町遺跡出土土器	1点	「時代のものさしー近世ー」に展示するため	平成22年9月17日～3月18日	(財)愛媛県埋蔵文化財調査センター
8	東山寺が森古墳出土遺物ほか	171点	特別展「研磨品が語る古墳時代」で展示するため	平成22年10月7日～12月8日	西島點立考古資料館
9	中村松山遺跡出土土器	10点	中世土器研究会での資料討論に用いるため	平成22年11月29日～12月6日	中世土器研究会
10	古照ゴウ遺跡出土土器	7点	中世土器研究会での資料討論に用いるため	平成22年12月3日～12月6日	中世土器研究会
11	集佐遺跡古墳出土土器	3点	情報端末付當佐遺古墳2号石室原寸大展示模型に於けるレプリカ作成のため	平成23年1月12日～3月31日	株式会社スタジオ三十三
12	集佐遺跡2号石室出土須恵器子持持台	1点	須佐古墳2号石室出土須恵器子持持台 立便ハサウエ制作のため	平成23年2月2日～3月31日	株式会社スタジオ三十三

表 11-2 資料貸出一覧（写真資料）

No.	貸出資料名	点数	貸出・利用目的	貸出・利用期間	貸出先
1	「久米評」銘別刷須恵器	1点	「日本の歴史」第1巻「国のなりたち」に掲載するため	平成22年6月25日～7月23日	株式会社小学館
2	福音小学校構内遺跡出土土器	6点	松山市立福音小学校の20周年記念号に掲載するため	平成22年7月31日～9月30日	松山市立福音小学校 PTA
3	松山城二之丸跡の大井戸出土金貨	2点	坊ちゃん劇場平成23年度作品のポスター原画 作成のため	平成22年8月16日～8月17日	坊ちゃん劇場
4	着ぐるみ「ふんどう君」	2点	「ふんどう君」の紹介を掲載するため	平成22年11月24日	朝日新聞社東京本社
5	天山神社北古墳に関する写真	4点	「松山百点」平成23年1月号に掲載するため	平成22年11月26日～12月12日	松山百店舗
6	松山城二之丸跡出土金貨の写真	1点	雑誌「松山百点」藤春寺ヨシシア兵捕庸と松山人の交渉に関する特集記事に掲載	平成23年2月8日～2月9日	松山百店舗
7	松山城二之丸跡出土金貨の写真	2点	愛媛CATVで放送する特集「対談・中村時広×平田オリザ」	平成23年2月15日～2月16日	(株)愛媛CATV
8	松山市文化財調査報告書第141集団 葬ほか	7点	「文化愛媛第66号」「先人の文化遺産」に掲載するため	平成23年2月21日～2月22日	愛媛県文化振興財團
9	松山城二之丸跡出土金貨の写真	1点	新聞紙面上に掲載するため	平成23年2月18日～2月19日	産経新聞社
10	朝日谷2号出土遺物・複数回反地 遺跡2号大型建物復元図	2点	H22年度特別展「馬場台古墳時代の伊予・四国」 の図録掲載及び図録・ホームページ等への掲載のため	平成23年2月22日～3月21日	愛媛県歴史文化博物館

表 11-3 資料貸出一覧（その他）

No.	貸出資料名	点数	貸出・利用目的	貸出・利用期間	貸出先
1	市内出土土器・復元古衣代表装ほか	15点	社会科及び総合的な学習の授業で使用するため	平成22年5月24日	久万高原町立 久之峰小学校
2	火おこし道具一式	14点	学校の授業で使用するため	平成22年6月12日～6月14日	西条市考古歴史館
3	火おこし道具（台・コマ）	2点	体験学習のため	平成22年10月24日～11月17日	西条市考古歴史館
4	復元品の作と臼	2点	歴史体験教室「古代米もちつき」に使用するため	平成22年12月25日	北条ふるき館
5	復元古衣代表装（毛皮）	1点	H22年度考古古金堂展 「古代人のライフスタイル」展に展示するため	平成23年1月21日～3月25日	朝食ふるさと古墳館
6	復元古衣代表装・火おこし道具一式	2点	6年生を送る会で使用するため	平成23年3月8日～3月11日	松山市立生石小学校
7	着ぐるみ「ふんどう君」・ふんどう君 パンダ製作道具一式	2点	平成22年度冬季企画展「篠・発掘へんろ・四国 の弥生時代」・体験学習で使用するため	平成23年3月10日～3月16日	大阪府立准生文化 博物館

表 12 資料の調査一覧

No.	調査資料名	点数	調査・利用目的	調査・利用期間
1	影浦谷古墳出土遺物はか	15点	小学校の授業のため写真撮影	平成22年4月2日
2	常設展示室のはぎと地層はか	3点	個人の研究のため写真撮影	平成22年4月27日
3	辻町道路2次調査出土遺物はか	一式	松山城の古墳時代土師器集めのため 模写・写真撮影	平成22年7月2日～7月17日
4	櫛状高木道路出土陶はか	20点	卒業論文作成のため熱観・模写・写真撮影	平成22年7月22日～8月18日
5	縄文土器はか	5点	学校の宿題のため写真撮影	平成22年7月27日
6	船ヶ谷山古墳出土ハニワ	2点	夏休み自由研究のため写真撮影	平成22年8月1日
7	常設展示室の瀬戸内のみつりバトル	1点	夏休み自由研究のため写真撮影	平成22年8月8日
8	突厥土器はか	8点	学校の宿題のため写真撮影	平成22年8月14日
9	石井東小学校構内道路出土遺物はか	5点	夏休みの宿題の新聞切りのため写真撮影	平成22年8月15日
10	栗佐池古墳出土遺物はか	20点	卒業論文作成のため熱観・模写・写真撮影	平成22年8月18日～8月24日
11	東山寺・森吉山古墳出土遺物はか	4点	レポート作成のため写真撮影	平成22年8月20日
12	古照道跡出土遺物はか	100点	類例調査のため熱観	平成22年8月27日
13	平形銅劍はか	3点	自由研究のため写真撮影	平成22年8月27日
14	大陣系土器はか	4点	夏休みの宿題のため写真撮影	平成22年8月27日
15	古照道跡の腰はか	7点	学校の宿題のため写真撮影	平成22年9月5日
16	肝石器はか	39点	個人の研究のため写真撮影	平成22年10月10日
17	三島神社古墳出土遺物はか	29点	卒業論文作成のため熱観・模写・写真撮影	平成22年10月19日～10月22日
18	福音小学校構内道路出土の須恵器	10点	卒業論文作成のため写真撮影	平成22年11月22日
19	栗佐池古墳出土遺物	1点	取材のため写真撮影	平成22年11月23日
20	三株湖山古墳出土骨器はか	5点	調査研究のため熱観・模写・写真撮影	平成22年12月15日
21	縄文土器はか	13点	個人の研究のため写真撮影	平成22年12月18日
22	森院茶臼山古墳出土遺物はか	一括	論文作成のため熱観・模写	平成23年1月6日
23	栗佐池古墳埴輪模型はか	13点	レポート作成のため写真撮影	平成23年1月23日
24	平行銅劍模造はか	12点	レポート作成のため写真撮影	平成23年1月28日
25	古照道跡出土遺物	一	報告書作成のため熱観	平成23年2月10日
26	久米高僧道跡出土勾玉はか	2点	個人の研究のため写真撮影	平成23年2月19日

表 13 職員研修・会議一覧

No.	研修・会議名	日時	開催地	参加者数
1	全国埋蔵文化財法人連絡協議会総会	平成22年6月10・11日(木・金)	愛知県犬山市	1名
2	第7回指定文化財(美術・工芸品)企画展示セミナー	平成22年6月28日(月)～7月2日(金)	東京都台東区	1名
3	全国埋蔵文化財法人連絡協議会 中国・四国・九州ブロック会議	平成22年10月21・22日(木・金)	愛媛県松山市	2名

表 14 平成 22 年度 考古館月別入館者数調(平成 21 年 4 月～平成 22 年 3 月)

(単位：人)

月	開館日数	有料入館者				無料入館者				特別展示室	展示室延 入館者数	入館者数	
		一般	高齢者	団体 各種割引	前売	小計	高校生 以下	身障者 介護人	その他				
4	26	231	103	8		342	621	6	24	651	244	1,237	1,529
5	26	263	225	40		528	947	6	26	979	1,853	3,360	1,967
6	26	162	69	42		273	191	5	4	200	915	1,388	1,367
7	28	183	86	208		537	219	4	0	223	1,048	1,808	1,623
8	26	216	25	14		255	391	18	0	409	1,115	1,779	1,187
9	25	196	93	0		288	140	8	1	149	600	1,037	965
10	27	142	138	39		329	351	4	20	375	722	1,426	1,244
11	23	167	159	22		348	364	16	17	397	357	1,102	1,205
12	23	108	49	119		276	137	1	7	145	818	1,239	961
1	24	91	132	25		248	74	3	3	80	280	608	683
2	23	127	41	1		169	383	8	4	395	904	1,468	1,259
3	12	75	19	0		94	607	2	27	636	1,048	1,778	1,093
計	289	1,960	1,139	568	0	3,687	4,425	81	133	4,630	9,904	18,230	15,133



写真1 「地域展」記念講演会



写真2 「発掘調査速報展」展示解説会



写真3 「考古学講座」



写真4 「忽那諸島・歴史探訪」東京国立博物館里帰り展



写真5 「忽那諸島・歴史探訪」忽那諸島・歴史ツアーアクティビティ



写真6 「忽那諸島・歴史探訪」シンポジウム



写真7 「遺跡見学会」



写真8 体験学習（館内案内）



写真9 職場体験（火おこし体験指導）



写真10 「忽那諸島・歴史探訪」古代体験教室



写真11 古代体験教室（ガラス勾玉作り①）



写真12 古代体験教室（ガラス勾玉作り②）



写真13 出前考古学講座（古代衣装体験）



写真14 出前考古学講座（塩作り体験）



写真15 出前考古学講座（火おこし体験）



写真16 考古館PR「ふんどう君」
(11月ニンジニアスタジアム)

V 関係法規

1. 松山市立埋蔵文化財センター条例

平成元年9月30日

条例第43号

(設置)

第1条 本市の埋蔵文化財の保護、調査、研究等による地域文化の発展を図るため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号)第30条及び地方自治法(昭和22年法律第67号)第244条の2第1項の規定に基づき、松山市立埋蔵文化財センター(以下「センター」という。)を設置する。

2 センターは、松山市南斎院町乙67番地6に置く。

(事業)

第2条 センターは、次の各号に掲げる事業を行う。

- (1) 埋蔵文化財の発掘、調査、研究等に関すること。
- (2) 出土品、資料等の保存、整理及び収藏に関すること。
- (3) 埋蔵文化財に係る情報の収集、交換等に関すること。
- (4) 次条に規定する松山市考古館(以下「考古館」という。)及び松山市文化財情報館(以下「文化財情報館」という。)の管理運営に関すること。
- (5) その他教育委員会(以下「委員会」という。)が必要と認める事業

(考古館及び文化財情報館)

第3条 センターに考古館及び文化財情報館を設置する。

2 考古館は、次に掲げる事業を行う。

- (1) 埋蔵文化財その他の考古資料の収集、管理及び展示に関すること。
 - (2) 考古館が収藏する資料(以下この条において「考古館資料」という。)の案内、説明等に関すること。
 - (3) 考古館資料に係る調査、研究等に関すること。
 - (4) 考古館資料に係る講演会、研究会等の開催に関すること。
 - (5) その他委員会が必要と認める事業
- 3 文化財情報館は、次の各号に掲げる事業を行う。

- (1) 出土文化財の調査、研究等に関すること。
- (2) 出土品、資料等の保存、活用、整理及び収藏に関すること。
- (3) 埋蔵文化財に係る情報の収集、公開等に関すること。

- (4) その他委員会が必要と認める事業
(考古館観覧料)

第4条 考古館を観覧しようとする者は、別表に定める観覧料を納めなければならない。

(観覧料の減免)

第5条 委員会は、特別な理由があると認めるときは、観覧料を減免することができる。

(観覧料の不還付)

第6条 既納の観覧料は、還付しない。ただし、委員会が特別の理由があると認めるときは、この限りではない。

(秩序維持)

第7条 委員会は、次の各号の一に該当する者に対し、入館を拒み、又は退館を命ぜることができる。

- (1) でい醉者等で、他人に危害を加え、又は迷惑を及ぼすおそれのある者
- (2) 施設、設備又は展示品、資料等を損傷するおそれのある者
- (3) その他委員会が管理運営上支障があると認める者

(損害賠償)

第8条 センターの施設、設備又は展示品、資料等を毀損し、又は滅失した者は、不可抗力による場合を除き、市にその損害を賠償しなければならない。

(職員)

第9条 センターに所長その他の必要な職員を置き、考古館に館長を置く。

(指定管理者)

第10条 委員会は、センターの設置の目的を効果的に達成するため必要があると認めるときは、地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者(以下「指定管理者」という。)にセンターの

管理を行わせることができる。
(指定管理者が行う業務の範囲)

第11条 前条の規定により指定管理者にセンターの管理を行わせる場合に当該指定管理者が行う業務は、次に掲げる業務とする。

- (1) 第2条並びに第3条第2項及び第3項に規定する事業の実施に関する業務
 - (2) センターの維持管理に関する業務
 - (3) 前2号に掲げるもののほか、委員会が必要と認める業務
- 2 前項の場合における第7条の規定の適用については、同条中「委員会」とあるのは、「指定管理者」とする。

(指定管理者が行う管理の基準)

第12条 指定管理者は、この条例及びこの条例に基づく教育委員会規則の定めるところに従い、適正にセンターの管理を行わなければならない。

(委任)

第13条 この条例に定めるもののほか必要な事項は、別に規則で定める。

(過料)

第14条 証欺その他不正の行為により、観覧料の徴収を免れた者については、その徴収を免れた金額の5倍に相当する金額(当該5倍に相当する金額が5万円を超えないときは、5万円とする。)以下の過料を科する。

付 則

この条例は、平成元年10月31日から施行する。

付 則(平成3年3月25日条例第6号)

この条例は、平成3年4月1日から施行する。

付 則(平成9年3月25日条例第7号)

この条例は、平成9年4月1日から施行する。

付 則(平成14年3月20日条例第6号)

この条例は、平成14年4月1日から施行する。

付 則(平成15年3月24日条例第1号)

この条例は、平成15年4月1日から施行する。

付 則(平成17年6月30日条例第29号)

この条例は、教育委員会規則で定める日から施行する。

(平成18年2月24日教委規則第1号により、平成18年4月1日から施行する。)

別表(第4条関係)

備考

- 1 この表において「団体」とは、20人以上の集団をいう。
- 2 義務教育就学前の児童、小学校の児童、中学校及び高等学校の生徒並びに委員会がこれらに相当すると認めた者は、無料とする。

2. 松山市立埋蔵文化財センター条例施行規則

平成16年12月28日
教委規則第41号

(趣旨)

第1条 この規則は、松山市立埋蔵文化財センター条例(平成元年条例第43号。以下「条例」という。)の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(開館時間及び入館時間)

第2条 松山市立埋蔵文化財センター(以下「センター」という。)の開館時間及び入館時間は、次のとおりとする。ただし、教育長が特に必要があると認めるときは、開館時間及び入館時間を変更することができる。

区分	金額
常設展	個人 100円 団体 1人につき 80円
特別展	個人 1,000円以内で委員会の定める額 団体 個人に係る特別展の観覧料の8割に相当する額

(休館日)

第3条 センターの休館日は、次のとおりとする。ただし、教育長が特に必要があると認めるときは、これを変更し、又は臨時に開館日若しくは閉館日を設けることができる。

区分	開館時間及び入館時間
センター (松山市考古館を除く。)	午前8時30分から午後5時まで
松山市考古館 (以下「考古館」という。)	午前9時から午後5時まで (入館時間は、午前9時から午後4時30分まで)

(観覧券の交付)

第4条 教育長は、条例第4条の規定により考古館の観覧料(以下「観覧料」という。)を納付した者に対し、考古館観覧券(以下「観覧券」という。)を交付する。

2 観覧券の種類及び様式は次の各号に定めるとおりとする。

(1) 常設展観覧券

ア 一般観覧券(第1号様式)

イ 団体観覧券(第2号様式)

(2) 特別展観覧券(その都度教育長が定めるものとする。)

(3) 割引観覧券(常設展又は特別展一般観覧券に割引後の額を表示したものとする。)

3 観覧券は、考古館の入口で改札を受けなければならぬ。

(観覧料の減免)

第5条 条例第5条の規定により観覧料を減免する場合及びその額は、次のとおりとする。

(1) 教育課程の一環として、児童生徒の引率者が観覧する場合…全額

(2) 身体障害者手帳又は療育手帳の交付を受けている者及びその介護人が観覧する場合…全額

(3) 市内に居住する65歳以上の者が観覧する場合…半額

(4) 前3号に掲げるもののほか教育長が特別な理由があると認めた場合…その都度教育長が定める額

(観覧料の減免申請)

第6条 条例第5条の規定により観覧料の減免を受けようとする者は、観覧料減免申請書(第3号様式)を教育長に提出しなければならない。ただし、前条第2号若しくは第3号の規定に該当することを証する書類等を提示した者は又は教育長が観覧料減免申請書の提出を要しないと認めた者については、この限りでない。

(観覧料の還付)

第7条 条例第6条ただし書の規定により既納の観覧料の全部又は一部を還付する場合は、次のとお

りとする。

- (1) 考古館を観覧しようとする者の責に帰すことができない事由により観覧できなくなったとき。
(2) 前号に掲げるもののほか教育長が特別の理由があると認めるとき。

(資料の特別利用)

第8条 センターが所蔵する資料(以下「センター資料」という。)を利用しようとする者は、松山市立埋蔵文化財センター資料特別利用申請書(第4号様式)を教育長に提出し、松山市立埋蔵文化財センター資料特別利用許可書(第5号様式)の交付を受けなければならない。

2 センター資料の貸出期間は、30日以内とする。ただし、教育長が相当の理由があると認めたときは、その期間を延長することができる。

3 教育長は、公益上又はセンター資料の管理上必要があると認めたときは、貸出期間中であってもセンター資料の返還を求めることができる。

(寄贈及び寄託)

第9条 センターは、資料の寄贈及び寄託を受けることができる。

2 センターに資料を寄贈又は寄託しようとする者は、資料(寄贈・寄託)申請書(第6号様式)により教育長に申請し、その許可を受けるものとする。

3 教育長は、センターに資料を寄贈又は寄託した者に対し、資料(受領・受託)書(第7号様式)を交付するものとする。

4 寄託資料の寄託期間は、1年、3年又は5年とする。

5 寄託資料は、センター資料に準じて取り扱うものとする。ただし、当該資料を他に貸し出す場合は、あらかじめ寄託者の承諾を得るものとする。

(指定管理者に関する読み替え)

第10条 条例第10条の規定により指定管理者にセンターの管理を行わせる場合において、第4条第1項及び第2項第2号並びに第8条の規定の適用については、これらの規定中「教育長」とあるのは、「指定管理者」とする。

(管理の対価)

- 第11条 前条に規定する場合において、指定管理者に支払われる管理の対価は、当該管理に係る事務処理のために必要な費用を超えてはならない。
- 2 前項の管理の対価が当該管理に係る事務処理のために必要な費用を超えるに至った場合には、教育長は、指定管理者に対し、その超える金額を還付させるものとする。

(委任)

- 第12条 この規則に定めるものほか必要な事項は、教育長が別に定める。

付 則

(施行期日)

- 1 この規則は、平成17年1月1日から施行する。

(松山市考古館管理運営規則の廃止)

- 2 松山市考古館管理運営規則(平成元年教育委員会規則第12号)は、廃止する。

付 則(平成18年3月31日教委規則第10号)

この規則は、平成18年4月1日から施行する。

松山市埋蔵文化財調査年報 23

平成 23 年 12 月 1 日 発行

編集
発行

松 山 市 教 育 委 員 会
〒 790-0003 愛媛県松山市三番町 6 丁目 6-1
TEL(089)948-6605

財団法人 松山市文化・スポーツ振興財团
埋蔵文化財センター
〒 791-8032 愛媛県松山市南斎院町乙 67 番地 6
TEL(089)923-6363
FAX(089)925-0260

印刷

平和印刷工業株式会社
〒 790-0921 愛媛県松山市福音寺町 728
TEL(089)947-9155
